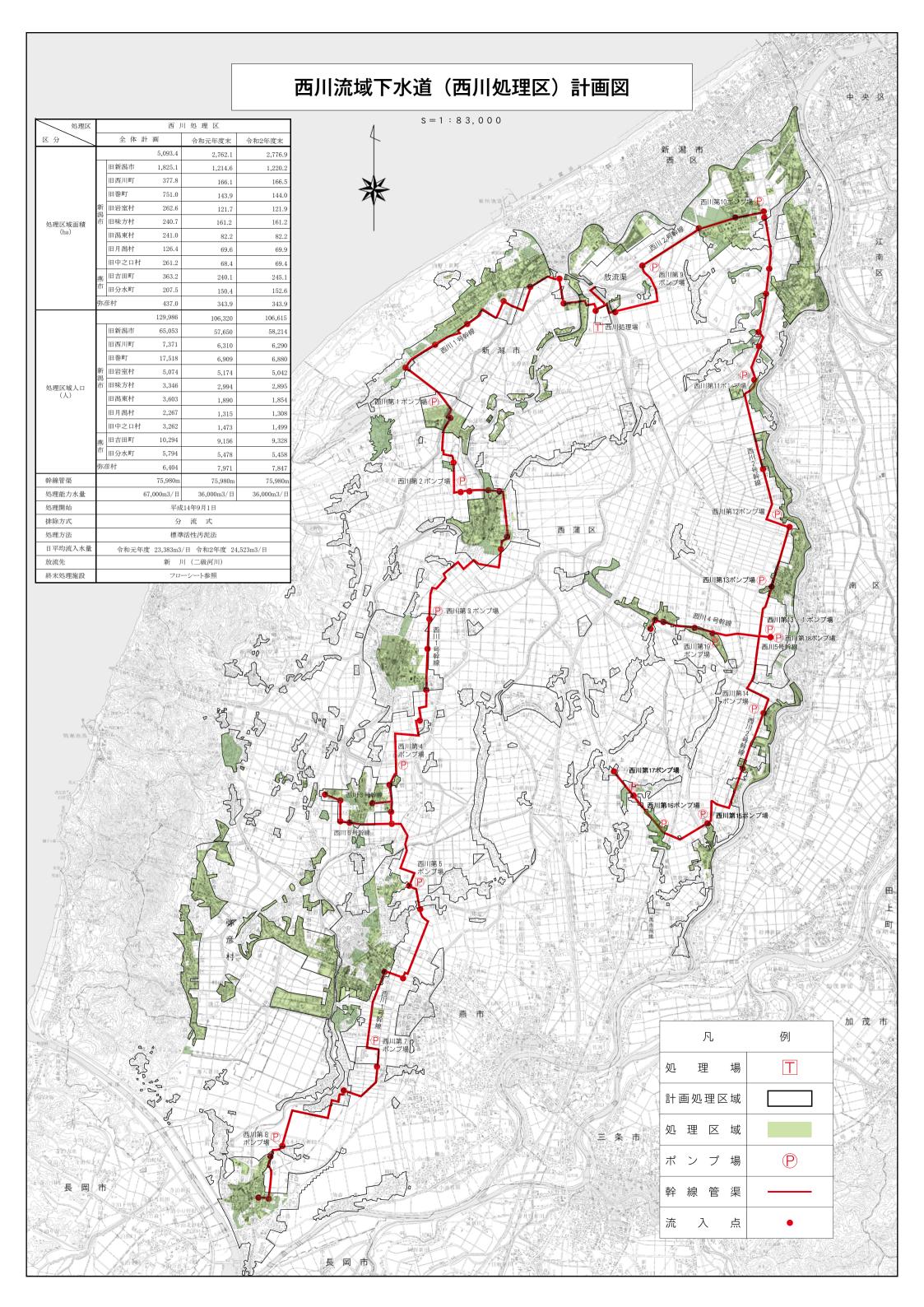
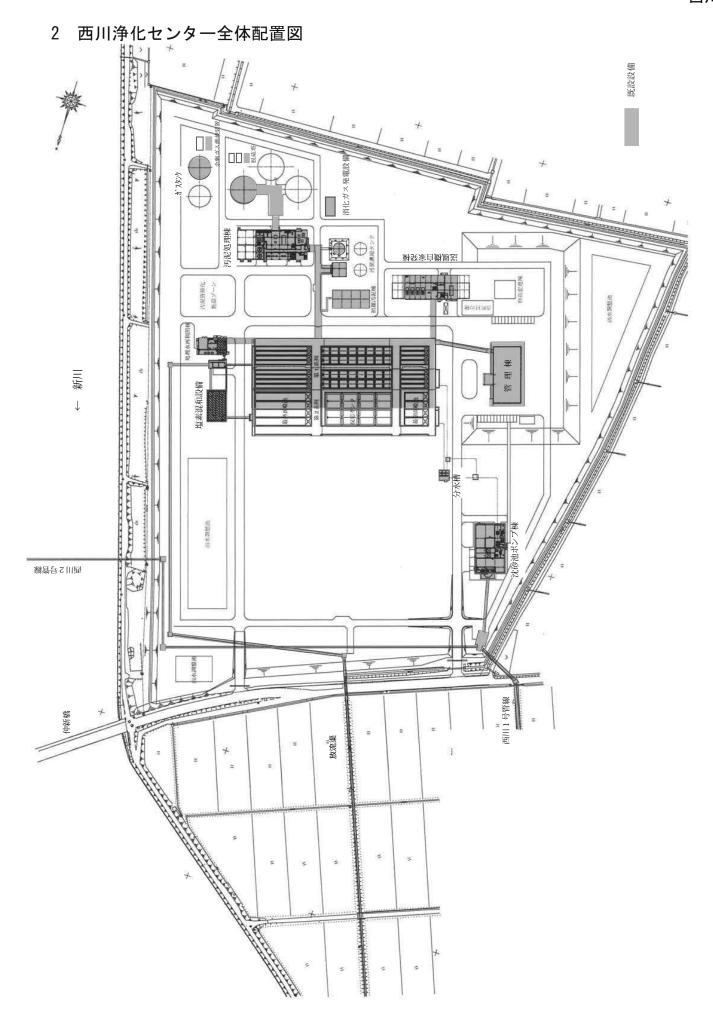
V 西川処理区







3 処置設備フローシート

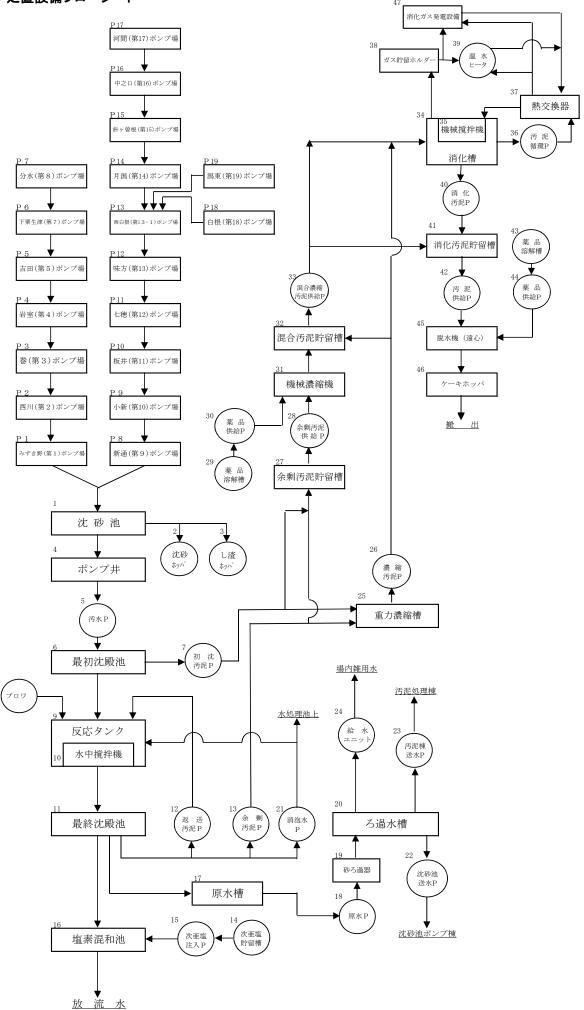


表-1-1 主要設備の概要 (処理場)

番号	名 称	位 様	台数
1	沈砂池	W3.0m×L14.0m×D1.5m	2池
2	沈砂ホッパ	容量7.0m ³ : 電動カットゲート式 2.2kW×2台	1基
3	し渣ホッパ	容量6.0m ³ : 電動カットゲート式 1.5kW×2台	1基
4	ポンプ井	W6.7m×L6.7m, W6.0m×L6.7m	2池
		立軸渦巻斜流ポンプ: ϕ 450×25.3m³/分×17m×110kW (VVVF)	2台
5	汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ: ϕ 450×25.3 m^3 /分×17 m ×110 kW (固定速)	1台
		水中汚水ポンプ: φ 250×6.4m ³ /分×20m×37kW(排水ポンプ)	2台
6	最初沈殿池	1系 W6.1m×L21.5m×D3.0m(2水路)	4池
0	4文1/71/12/5文1匹	2系 W12.0m×L18.0m×D3.0m(2水路)	2池
7	初沈汚泥引抜ポンプ	1系 $\phi 100 \times 1.0 \text{m}^3 / \text{分} \times 7 \text{m} \times 3.7 \text{kW}$	2台
'	100001000010000000000000000000000000000	2 系 $\phi 100 \times 1.0 \text{m}^3 / \text{分} \times 8.5 \text{m} \times 3.7 \text{kW}$	2台
		ϕ 125×13.8 m^3 /分 5,650 mmAq 22 kW ルーツブロワ(初期対応)	2台
8	ブロワ	ϕ 125×27.5 m^3 /分 5,800 mmAq 45kW ルーツブロワ(初期対応)	1台
0		$\phi 250 \times 60.0 \text{m}^3$ /分 62.76kPa 110kW ターボブロワ	1台
		φ 200×45.0m³/分 62.8kPa 75kW ターボブロワ	1台
9	反応タンク	1系 W6.5m×L52m×D6.0m (2,028m ³ /池×4池)	4池
9		2系 W12.5m×L50m×D6.6m (4,125m ³ /池×1池)	1池
10	水中撹拌機	1系 2.8Nm³/分×2.2kW×16台 2.2Nm³/分×2.2kW×16台	32台
10	71 1 1961 1 108	2系 6.23Nm³/分×7.5kW×1台	1台
11	最終沈殿池	1系 W6.1m×L43.0m×D3.0m(2水路)	4池
11	4文 小 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2系 W12.0m×L43.0m×D3.0m(2水路)	2池
12	返送汚泥ポンプ	1 系 $\phi 200 \times 4.5 \text{m}^3 / \text{分} \times 7 \text{m} \times 15 \text{kW}$	4台
12	ZZ17707	2 系 $\phi 200 \times 4.2 \text{m}^3 / \text{分} \times 7 \text{m} \times 11 \text{kW}$	2台
13	余剰汚泥ポンプ	1系 $\phi 150 \times 2.2 \text{m}^3 / \text{分} \times 7 \text{m} \times 5.5 \text{kW}$	2台
10	21/2/41 3 1/2/4 1/2	2系 φ150×2.0m ³ /分×7m×5.5kW	2台
14	次亜塩貯留槽	円形タンク:有効容量8m ³	1槽
		ダイヤフラムポンプ: ϕ 25×50~1,000 cc / 分×5 kg / cm ² ×0.4 kW	2台
15	次亜塩注入ポンプ	ケミカルギヤポンプ: ϕ 15×0.003~1.20/分×0.3MP×0.4kW	1台
		ダイヤフラムポンプ: ϕ 15×6 cc / 分×5 kg / cm ² ×0.4kW(ろ過水用)	1台
16	塩素混和池	$W2.0m \times L55.0m \times D3.3m$ (363m3)	1池
17	原水槽	幅3.8m×奥行6.7m×高さ4.4m(有効容量112m³)	1槽
18	原水ポンプ	横軸渦巻ポンプ: φ50×0.3m ³ /分×14m×1.5kW	1台
19	砂ろ過器	移床式上回流連続式 1.5m ²	1基
20	ろ過水槽	幅3.8m×奥行13.5m×高さ4.4m(有効容量225m³)	1槽
21	消泡水ポンプ	横軸渦巻ポンプ: φ 100×1.7m³/分×20m×11kW	2台
22	沈砂池送水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ: φ65×0.5m³/分×20m×3.7kW	2台
23	汚泥棟送水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ: φ100×1.6m³/分×17m×7.5kW	2台
24	給水ユニット	横軸渦巻ポンプ: ϕ 65×0.4m ³ /分×30m×5.5kW タンク容量2.0m ³	1基
25	重力濃縮槽	φ8.5m×D4.0m 有効容量226m ³	1槽
26	濃縮汚泥ポンプ	ー軸ネジポンプ: φ150×1.0m ³ /分×20m×15kW	2台
27	余剰汚泥貯留槽	幅5.6m×奥行5.2m×高さ4.0m 有効容量116m ³	2槽
28	余剰汚泥供給ポンプ	ー軸ネジポンプ: φ150×15~45m³/時×20m×18.5kW	1台
29	薬品溶解槽	φ1.25m×H2.0m 有効容量1.6m ³	2槽

表-1-2 主要設備の概要 (処理場・中継ポンプ場)

番号	- 2 主要設備の概要(処名	在 様	台数
30	薬品供給ポンプ	一軸ネジポンプ: φ20×115~345L/時×30m×0.4kW	1台
31	機械濃縮機	ベルト型ろ過濃縮機:30m³/時×1.5m×4.2kW	1台
32	混合汚泥貯留槽	幅2.5m×奥行5.2m×高さ4.0m 有効容量52m ³	2槽
33	混合濃縮汚泥供給ポンプ	一軸ネジポンプ: ϕ 150×40m ³ /時×30m×11kW	2台
34	消化槽	φ 18.0m×測深14.5m 有効容量4,776m ³	1槽
35	機械撹拌機	3段インペラ式、3.7kW×14,712m ³ /時	1台
36	汚泥循環ポンプ	吸い込みスクリュー付、φ150×φ125、15kW×2.0m³/分×20m	2台
37	熱交換器	スパイラル式熱交換器 伝熱面積 23㎡	1台
38	ガス貯留ホルダー	乾式ガス貯留タンク、φ 15.5m×H16.82m 容量1,900m ³	1台
39	温水ヒータ	横型炉筒煙管式温水ヒーター 300,000kcal/時	1台
40	消化汚泥ポンプ	吸い込みスクリュー付、φ150×φ125、2.5m³/分×10m×7.5kW	1台
41	消化汚泥貯留槽	幅3.1m×奥行5.9m×高さ3.2m 有効容量65m ³	2槽
42	汚泥供給ポンプ	一軸ねじ式ポンプ: φ125×7.0~23.0m³/時×35m×7.5kW	3台
43	薬品溶解槽	φ 2.3m×H3.2m 容量10m ³	2槽
44	薬品供給ポンプ	一軸ねじ式ポンプ: φ50×1.2~3.6m³/時×35m×1.5kW	3台
45	明 → 比此	高効率型遠心脱水機:処理能力15m³/時×52.8kW	1台
45	脱水機 	高効率型遠心脱水機:処理能力15m³/時×48.8kW	1台
46	ケーキホッパ	2.0m×2.5m×2.85m 有効容量16m ³ 駆動部1.5kW×2台	2基
47	消化ガス発電機	ガスエンジン機関 50kW AC400V	3台
	(中継ポンプ	プ場)	·
	みずき野(第1)	立軸渦巻斜流ポンプ: φ350×13m³/分×20m×75kW	2台
P1	ポンプ場	立軸渦巻斜流ポンプ: φ 450×26m ³ /分×20m×132kW	1台
	汚水ポンプ	水中ポンプ: ϕ 200×5.2 m ³ /分×10 m ×15 k W	2台
P2	西川(第2)ポンプ場	立軸渦巻斜流ポンプ: φ300×10m³/分×19m×55kW	2台
1 4	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 200×3.81m³/分×13.7m×15kW	2台
Р3	巻 (第3)ポンプ場	立軸渦巻斜流ポンプ: φ 250×8.1m ³ /分×21.1m×55kW	2台
1.0	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 200×3.81m³/分×11.2m×15kW	2台
P4	岩室(第4)ポンプ場	立軸渦巻斜流ポンプ: φ 250×7m³/分×14m×30kW	2台
1 7	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 150×3.3m³/分×13m×15kW	3台
P5	吉田(第5)ポンプ場	 水中ポンプ: ø 150×3.2m³/分×12.1m×15kW	2台
10	汚水ポンプ	λ(1/4/2 / . ψ 100 / 0.2m /)] / 12.1m / 10k w	
	下栗生津(第7)		
P6	ポンプ場	水中ポンプ: φ 150×3.2m³/分×8.1m×11kW(初期対応)	2台
	汚水ポンプ		
P7	分水(第8)ポンプ場	 水中ポンプ: φ150×2.4m³/分×28m×22kW(初期対応)	2台
	汚水ポンプ		
P8	新通(第9)ポンプ場	立軸渦巻斜流ポンプ: φ350×12m³/分×14m×45kW	2台
	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 200×5.49m³/分×10m×18.5kW	3台
P9	小新(第10)ポンプ場	水中ポンプ: φ300×10.0m ³ /分×10m×30kW	2台
	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 200×4.71m³/分×9m×15kW	3台
P10	板井(第11)ポンプ場	水中ポンプ: φ 200×4.3m³/分×19m×30kW	1台
	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 150×2.6m³/分×16m×15kW	2台

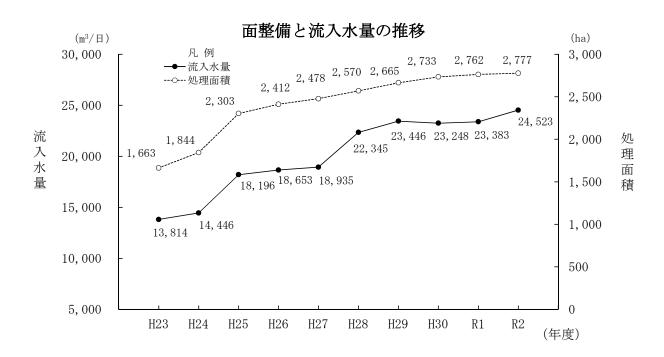
表-1-3 主要設備の概要 (中継ポンプ場)

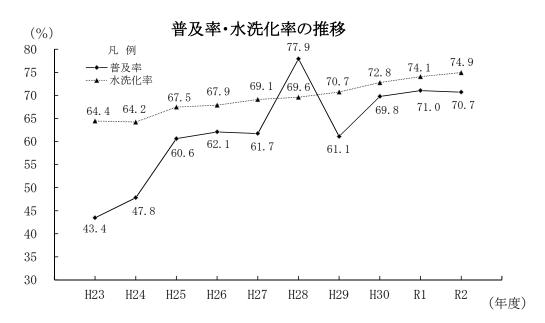
亚口	り 工女队 畑 ツ 帆女 ()		
番号	名称	<u></u>	台数
P11	七穂(第12)ポンプ場	水中ポンプ: φ200×4.0m³/分×14m×18.5kW	1台
111	汚水ポンプ	水中ポンプ: ϕ 150×2.6m ³ /分×11m×11kW	2台
P12	味方(第13)ポンプ場	4. 中学) - 1.150×0.0 c 3 /// ×0 ×7.51 W(知典社会)	2台
F12	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 150×2.6m ³ /分×8m×7.5kW(初期対応)	
	西白根(第13-1)		
P13	ポンプ場	水中ポンプ: φ 150×2.6m³/分×6m×5.5kW	2台
	汚水ポンプ		
P14	月潟(第14)ポンプ場	1. ± 1% = 0 1100 × 1 0 3 // 1 × 15 = 1 111	04
P14	汚水ポンプ	水中ポンプ: $\phi 100 \times 1.3 \text{m}^3 / \text{分} \times 11 \text{m} \times 5.5 \text{kW}$	2台
	針ヶ曽根(第15)		
P15	ポンプ場	水中ポンプ: φ 100×1.32m ³ /分×9m×5.5kW(初期対応)	2台
	汚水ポンプ		
	中之口(第16)		
P16	ポンプ場	水中ポンプ: φ 100×1.1m³/分×9m×3.7kW(初期対応)	2台
	汚水ポンプ		
D17	河間(第17)ポンプ場	1. ± 1% = 0 1. 100 × 1. 14 3 // 1 × 0.0 × 0.51 × 1	0.4
P17	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ 100×1.14m ³ /分×8.6m×3.7kW	2台
D10	白根(第18)ポンプ場	1. ± 1% = 0 1100 × 0.50 3 // 1 × 00 × 151 777	04
P18	汚水ポンプ	水中ポンプ: ϕ 100×0.72m ³ /分×30m×15kW	2台
D10	潟東(第19)ポンプ場	1. ± 18. = 1.100./ 1.00 3 // 1/10 1/2 = 1.777/±2±11.1±1	24
P19	汚水ポンプ	水中ポンプ: φ100×1.32m ³ /分×13m×7.5kW(初期対応)	2台

4 面整備と流入水量及び普及率等の推移

処理能力は全体計画67,000m 3 /日に対し36,000m 3 /日(53.7%)である。 処理区域面積は全体計画5,093.4haに対し2,776.9ha(54.5%)である。

令和2年度の年間流入水量は8,950,889m³であり、日平均流入水量は24,523m³で前年度比で4.9%の増加となった。市村別で見ると、新潟市が4.7%増、燕市が5.4%増、弥彦村が5.4%の増であった。普及率は0.3%減少し70.7%、水洗化率は0.8%上昇し74.9%となった。





※平成29年度より普及率算定に使用する区域内人口を全体計画区域内人口に統一した

(単位:m³)	台	6, 672, 804	1,078,220	1, 199, 865	8, 950, 889						
	3月	546, 683	86, 898	90, 579	727, 160						
	2月	506, 096	83, 553	107,881	697, 530						
	R3 1月	587, 180	95, 740	121, 582	804, 502	(単位:m³)	R2	6, 672, 804	1,078,220	1, 199, 865	8, 950, 889
	12月	572, 994	94, 357	116, 681	784, 032		R1	6, 390, 716	1, 025, 958	1, 141, 433	8, 558, 107
	11月	537, 423	87, 770	95, 937	721, 130		H30	6, 364, 549	984, 381	1, 136, 754	8, 485, 684
	10月	556, 713	90, 424	93, 637	740,774		H29	6, 387, 336	943, 681	1, 226, 802	8, 557, 819
	16	550, 614	87,047	92, 460	730, 121		H28	6, 123, 554	886, 671	1, 145, 853	8, 156, 078
	8月	571, 236	91, 733	96, 112	759, 081		H27	4, 975, 576	814, 425	1, 140, 176	6, 930, 177
	7月	616, 401	94, 583	126, 903	837, 887	•	H26	4, 882, 973	743, 749	1, 181, 452	6, 808, 174
	6月	542, 266	87, 088	86, 023	715, 377		H25	4, 741, 698	694, 243	1, 205, 762	6, 641, 703
	5月	554, 689	90, 463	85, 686	730, 838		H24	4, 639, 320	633, 334	-	5, 272, 654
	R2 4月	530, 509	85, 564	86, 384	702, 457	曹	H23	4, 469, 280	586, 567	Ι	5, 055, 847
表一2 月別市町村流入水量	年月 市町村	新 鴻 市	兼	弥 彦 村	石	表一3 年度別市町村流入水量	年月 市町村	新 鴻 市	並	弥 彦 村	华

表-4 年度別流入水量,処理人	処理人口・処理面積	面積								
年度項目	: H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
流入水量(m ³ /日)	13,814	14, 446	18, 196	18, 653	18, 935	22, 345	23, 446	23, 248	23, 383	24, 523
処 理 面 積(ha)	1, 663.3	1,844.0	2, 303. 2	2, 411. 6	2, 477. 5	2, 569. 9	2, 664. 9	2, 733. 1	2, 762. 1	2, 776. 9
A 全体計画 区域内人口(人)	166, 439	166, 777	153, 046	153, 080	156, 940	128, 018	167, 506	151, 378	149, 664	150,828
B 処理人口 (人)	72, 301	79, 720	92, 762	95, 032	96, 884	99, 744	102, 339	105,617	106, 320	106,615
C 水洗化人口 (人)	46, 596	51, 193	62, 576	64, 509	66, 963	69, 413	72, 388	76, 868	78, 736	79, 902
B/A 普及率(%)	43.4	47.8	9.09	62. 1	7.19	77.9	61. 1	69.8	71.0	70.7
C/B 水洗化率(%)	64. 4	64.2	67.5	67.9	69. 1	9.69	70.7	72.8	74.1	74.9
1	111111111111111111111111111111111111111	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11								

5 水処理・汚泥処理状況

(1) 水質管理状況

平成14年9月1日に供用を開始し、18年が経過した。処理能力は日最大36,000m³/日を有しており、令和2年度の日平均水量は24,523m³/日、前年度比4.9%増であった。日最大流入水量は7月15日の35,060m³/日であり、当日は降水量が37.5mm、前日は75.5mmであった。

放流水質の年平均値はpH7.1、SS3mg/L、BOD4.5mg/L、大腸菌群数<100個/ cm^3 であり、年間をとおして良好な処理を行うことができた。

1系は1池6,000m³/日、2系は1池12,000m³/日の処理能力を有する施設である。反応タンク設備は、1系が全槽機械撹拌機、2系は微細膜散気板で、上流1槽目に機械撹拌機が設置されている。1系と2系は分水槽から流入水を振り分けている。

令和元年度末に2系反応タンク耐震化工事が完了したので、6月から2系水処理の使用を再開したところ、散気装置の破損が発生し、8月からは再び1系4池の運転を行っている。

放流口におけるBOD上昇対策の為、反応タンクSRT及び吹込風量に注意して運転した結果、SRTは年間平均で6.1日、空気倍率は年間平均1.6倍となった。

(2) 汚泥管理状況

ア 濃縮工程

最初沈殿池汚泥は、重力濃縮槽、余剰汚泥は機械濃縮機による分離濃縮を行った。

重力濃縮槽の引き抜き濃度は年平均4.1%であり、年間をとおして安定して管理を行うことができた。流入負荷の変動により汚泥の界面が上昇することがあったが、引き抜き量を増やすことで対処した。

機械濃縮機は、ベルト濃縮である。濃縮汚泥濃度は年平均4.9%であり年間をとおして安定して管理を行うことができた。

重力濃縮、機械濃縮ともに安定して処理できたため、消化槽の負荷変動が少なくなり良好な処理が行えた。

イ 消化工程について

消化槽は単段消化槽1槽であり、撹拌方式はインペラ式である。温度は34~36度の間で管理した。

消化日数に余裕があることから、3枚あるインペラのうち上部の1枚が汚泥から出る液位まで下げて管理している。

年間平均消化日数は40日、消化率は61.9%であり、年間を通じて安定した消化が行えた。

ウ 脱水工程について

脱水機は高効率型の遠心脱水機2台有しており、切り替えで交互に使用している。

供給汚泥濃度は1.4%、高分子凝集剤注入率は2.2%であった。脱水ケーキの含水率は77.1%で前年度より0.1%上昇した。

脱水ケーキ搬出量は年間2,811.39tであり、全量が有効利用された。内訳はセメント原料として2,690.67t、コンポスト原料として120.72tであった。

表-5 水処理状況

表-	– ၁	水処埋状况							
			年 月	R 2					
邛	Į.			4月	5月	6月	7月	8月	9月
		流入水量	(m^3)	702, 457	730, 838	715, 377	837, 887	759, 081	730, 121
		日平均流入水量	(m^3/\exists)	23, 415	23, 575	23, 846	27, 029	24, 486	24, 337
流	晴	平 均	(m^3/\exists)	23, 336	23, 444	23, 852	25, 493	24, 477	23, 700
	天時	最 大	(m^3/\exists)	24, 184	24, 647	25, 749	27, 404	26, 473	24, 339
入	叶子	最 小	$(\mathtt{m}^3/ \boxminus)$	22, 625	22, 573	21, 688	23, 755	20, 627	22, 990
	雨	平 均	(m^3/\exists)	23, 484	23, 814	23, 833	27, 563	24, 507	25, 066
水	天時	最 大	(m^3/\exists)	25, 381	28, 066	25, 444	35, 060	28, 109	28, 235
/10	叶	最 小	(m^3/\exists)	22, 608	22, 037	22, 390	23, 591	22, 830	23, 611
		気 温	(℃)	11.5	19. 4	24. 4	24. 4	29. 2	25. 7
		降水量	(mm)	113.5	84. 0	86. 5	546. 0	121.0	221.5
		ポンプ揚水量	(m^3)	751, 138	775, 414	757, 229	873, 837	797, 878	773, 002
		場内返流水量	(m ³)	48, 681	44, 576	41, 852	35, 950	38, 797	42, 881
沈		沈砂池流速	(m/秒)	0.06	0.06	0.06	0. 07	0.07	0.07
		水温	(℃)	17.9	20. 3	22.8	23. 9	25. 7	26. 4
砂		透視度	(度)	6	6	6	6	6	6
	流出	pН		7. 1	7.0	7. 0	6. 9	7. 0	7.0
池	水	BOD	(mg/L)	140	180	170	160	170	160
'-	質	COD	(mg/L)	93	99	100	98	100	90
		SS	(mg/L)	140	150	160	170	160	120
		大腸菌群数	(個/cm ³)	1.6×10^{5}	2. 1×10^5	5. 4×10^5	2.9×10^5	3. 5×10^5	3.2×10^5
		初沈流入水量	(m ³)	751, 138	775, 414	757, 229	873, 837	797, 878	773, 002
		沈殿時間	(時)	1.5	1. 5	1. 5	1. 2	1. 4	1.5
		水面積負荷	(m ³ /m ² ・日)	48	48	49	59	52	49
最		越流堰負荷	(m³/m·目)	174	174	175	196	179	179
		水温	(℃)	17.8	20.0	22. 6	23.8	25. 5	26. 2
初	Sets.	透視度	(度)	9	8	8	10	8	8
	流出	рН		7.2	7. 1	7. 1	7. 0	7. 1	7.0
沈	水	BOD	(mg/L)	74	88	86	72	88	98
	質	COD	(mg/L)	55	59	61	53	63	59
殿		SS	(mg/L)	39	40	47	35	43	43
		大腸菌群数	(個/cm ³)	1.2×10^5	1.5×10^5	3.7×10^5	2.0×10^{5}	2.7×10^5	2.2×10^5
池	-	引抜汚泥量	(m ³)	29, 211	30, 974	29, 816	30, 336	30, 536	29, 865
	初沈	日平均引抜量	(m ³ /日)	974	999	994	979	985	996
	汚	濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
	泥	DS	(t)	116	124	119	129	117	97
		有機分	(%)	90.0	90.0	90. 1	90.0	91.0	92.3

			D 0					
10月	11月	12月	R 3 1月	2月	3月	合計	平均	前年度
740, 774	721, 130	784, 032	804, 502	697, 530	727, 160	8, 950, 889	745, 907	8, 558, 107
23, 896	24, 038	25, 291	25, 952	24, 912	23, 457	-	24, 523	23, 383
23, 815	23, 985	24, 333	25, 955	24, 230	23, 444	_	24, 012	23, 130
25, 004	24, 703	25, 269	27, 573	25, 882	24, 088	27, 573	_	25, 887
23, 023	23, 360	23, 033	24, 818	23, 257	22, 700	20, 627	_	21, 825
23, 972	24, 073	25, 625	25, 951	25, 423	23, 484	_	24, 999	23, 647
25, 298	25, 571	27, 778	31, 774	27, 742	24, 230	35, 060	_	31, 051
23, 036	23, 335	23, 796	23, 021	24, 062	22, 805	22, 037	_	21, 858
17. 3	11.9	5. 7	1. 5	4.5	10. 0	_	15. 5	16. 2
100. 5	127. 0	223. 5	247. 0	88. 0	65. 5	2, 024. 0	168. 7	1, 436. 0
788, 474	771, 917	844, 577	868, 045	749, 741	779, 755	9, 531, 007	26, 112	9, 080, 627
47, 700	50, 787	60, 545	63, 543	52, 211	52, 595	580, 118	1, 589	522, 520
0.07	0. 07	0.07	0. 07	0. 07	0.06	_	0.07	0.06
24. 1	21.5	19. 0	15. 5	15. 2	16. 6	_	20.7	20.8
6	6	6	6	6	6	_	6	6
7. 0	7. 0	7. 0	7. 2	7. 2	7. 0		7. 0	7. 0
150	180	170	170	170	150		160	160
95	100	100	110	97	96	_	98	98
130	150	150	170	150	130	_	150	140
2.1×10^5	3. 3×10^5	1.0×10^{5}	8. 7×10^4	9. 7×10^4	1.6×10^{5}	_	2.4×10^5	2.0×10^5
788, 474	771, 917	844, 577	868, 045	749, 741	779, 755	9, 531, 007	26, 112	9, 080, 627
1.5	1.5	1.4	1. 3	1.4	1. 5	_	1. 4	1.5
48	49	52	53	51	48	_	51	47
177	179	189	194	186	175	_	181	172
24.0	21.5	19. 0	15.6	15. 2	16. 5	_	20.6	20.7
8	8	9	10	9	8	_	9	9
7. 0	7. 1	7. 1	7. 2	7.2	7. 2	_	7. 1	7. 1
83	88	78	74	79	86	_	83	79
57	57	54	55	55	60	_	57	57
41	39	36	37	35	38	_	39	39
1.8×10^{5}	2.5×10^5	8.7×10^4	5.6×10^4	5.5×10^4	1.4×10^{5}	_	1.7×10^5	1. 5×10^5
30, 966	29, 766	30, 952	30, 532	27, 965	30, 788	361, 707	30, 142	363, 838
999	992	998	985	999	993	_	991	994
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	_	0.4	0.4
109	107	119	119	112	120	1, 389	116	1, 373
90.2	91.0	90.6	91.1	90.8	91.8	_	90. 7	90. 5

	_		<i>L</i>						
			年 月	R 2					
項	ĺ			4月	5月	6月	7月	8月	9月
	反	応タンク流入水量	(m ³)	721, 927	744, 440	727, 413	843, 501	767, 342	743, 137
		水温	(℃)	18.6	21.0	23. 6	24. 6	26. 5	27. 0
l		рΗ		6.9	6. 9	6.9	6.9	7.0	6. 9
反		MLDO	(mg/L)	1.2	1.3	0.8	1.6	1. 1	1.4
		MLSS	(mg/L)	1, 100	1, 200	1, 200	1, 200	1, 300	1, 100
応		MLVSS	(%)	83. 1	82. 1	80.8	79.6	80.0	78.8
		SVI		200	160	140	150	190	230
		80D-SS負荷(kgB0		0. 20	0. 22	0.19	0.20	0.16	0.27
タ	В	BOD-容積負荷(kg	BOD/m³・日)	0. 22	0. 26	0. 23	0. 24	0. 21	0.30
		汚泥日令	(目)	9. 5	10. 1	10	10.3	12.7	8.4
ン		SRT	(目)	6.0	6.8	7. 0	7. 3	8.2	5. 4
		返送汚泥量	(m^3)	240, 133	247, 915	249, 406	292, 779	266, 124	247, 230
		返送汚泥濃度	(%)	0.34	0.36	0.40	0.33	0.38	0.36
ク		返送汚泥率	(%)	33	33	34	35	35	33
		曝気時間	(時)	8.1	8. 1	9. 1	7. 2	10. 1	7. 9
	反	反応タンク吹込量	(千Nm³)	1,064	1, 287	1, 383	1, 431	1, 545	1, 340
		空気倍率	(倍)	1.5	1.7	1.9	1.7	2.0	1.8
		終沈流入水量	(m^3)	721, 927	744, 440	727, 413	843, 501	767, 342	743, 137
		沈殿時間	(時)	3. 1	3. 1	3. 1	2.7	3. 0	3.0
		水面積負荷	$(m^3/m^2 \cdot 日)$	23	23	23	27	24	24
最		越流堰負荷	(m³/m・日)	116	115	117	131	119	119
AX		PAC注入量	(kg)	1,012	809	1, 095	1,083	1, 345	464
		水温	(℃)	18. 2	20.7	23. 5	24.6	26. 5	26. 9
終		透視度	(度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	流	рΗ		7.0	7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	7. 1
沈	出	BOD	(mg/L)	4.1	4. 5	2.7	4. 1	4.0	4. 7
1/4	水	ATU-BOD	(mg/L)	3.7	3. 5	2.2	2.9	2.5	3. 1
	質	COD	(mg/L)	13	13	13	11	11	12
殿		SS	(mg/L)	4	3	2	1	ND	1
		大腸菌群数	(個/cm³)	9.6×10^{2}	8.8×10^{2}	1.1×10^{3}	3.2×10^3	4.2×10^3	4. 2×10^3
池		引抜汚泥量	(m^3)	11, 783	11, 962	11, 475	11,732	13, 447	13, 894
	余剰	日平均引抜量	(m ³ /日)	393	386	383	378	434	463
	汚.	濃度	(%)	0.36	0. 36	0.40	0. 35	0.38	0.35
	泥	DS	(t)	42	42	46	41	51	49
		有機分	(%)	83. 9	82. 9	81.3	81.0	80.8	78. 3
		放流水量	(m^3)	702, 457	730, 838	715, 377	837, 887	759, 081	730, 121
		日平均放流水量	(m ³ /日)	23, 415	23, 575	23, 846	27, 029	24, 486	24, 337
		次亜塩注入量	(kg)	7, 162	7, 448	7, 311	8,642	7, 785	7, 468
		次亜塩注入率	(mg/L)	1.2	1. 2	1.2	1.2	1.2	1. 2
放		水温	(℃)	18. 1	20. 7	23.5	24. 6	26.5	26. 9
		透視度	(度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
		рΗ		7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	7. 2
流	放	BOD	(mg/L)	3.9	4.2	3.4	3.9	4.9	5.6
	流	除去率	(%)	97	98	98	98	97	97
	IJĽ	ATU-BOD	(mg/L)	2.7	2.4	1.6	1. 7	1.6	2.0
ا ا	水	COD	(mg/L)	13	13	12	11	11	12
水		除去率	(%)	86	87	88	89	89	87
	質	SS	(mg/L)	3	3	2	1	ND	1
		除去率	(%)	98	98	99	99	100	99
		残留塩素	(mg/L)	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4
		大腸菌群数	(個/cm³)	<100	<100	<100	<100	<100	<100

^{*}測定回数は、BODが51回、大腸菌群数が52回、COD、SS、pHがそれぞれ243回

		1	D.O.					
108	118	108	R 3	2 月	3月	合計	平均	前年度
10月	11月	12月	1月				, , ,	
757, 508	742, 151	813, 625 19. 6	837, 513	721, 776	748, 967	9, 169, 300 —	25, 121	8, 716, 789
24. 8 6. 9	22. 1 6. 9	6.9	16. 2 6. 9	15. 9 6. 9	17. 2 6. 9		21. 4 6. 9	21. 4 6. 9
1. 5	1.6	1.7	1.6	1.3	1. 2	_	1.4	1. 0
1, 100	1, 100	1,000	1,000	1,000	1, 200	_	1, 100	1, 100
79. 7	80.8	82. 0	83. 8	84.6	84. 1	_	81.6	82. 3
260	260	280	260	200	200	_	210	200
0. 23	0. 24	0. 25	0. 25	0. 25	0. 21	_	0. 22	0. 22
0. 25	0.27	0. 25	0. 25	0. 25	0. 26	_	0. 25	0. 23
8.9	9. 2	8.6	8. 1	9. 0	10.6	_	9. 6	9. 4
5, 3	5. 1	5. 0	4. 9	5. 8	6, 8	_	6. 1	5. 8
252, 129	246, 568	269, 951	277, 278	244, 563	253, 986	3, 088, 062	257, 339	2, 912, 992
0.36	0.36	0.35	0.36	0. 31	0. 37		0.36	0. 34
33	33	33	33	34	34	_	34	33
8.0	7.9	7.4	7. 2	7.6	8. 1	_	8.0	8. 2
1, 285	1, 171	1,060	941	969	1,310	14, 785	1, 232	14, 168
1.7	1.6	1.3	1.1	1.3	1.7	_	1.6	1.6
757, 508	742, 151	813, 625	837, 513	721, 776	748, 967	9, 169, 300	25, 121	8, 716, 789
3. 1	3. 1	2.9	2.8	2.9	3. 1	_	3.0	3. 2
23	24	25	26	25	23		24	23
117	119	126	130	124	116		121	115
0	0	571	1,095	1, 214	2, 332	11,019	918	6, 307
24.4	21.7	19. 1	15.8	15.5	16.9	_	21. 2	21.1
>50	>50	>50	>50	>50	>50		>50	>50
7. 1	7. 1	7.0	7. 1	7. 1	7. 1	_	7. 1	7. 1
5. 2	5. 2	5. 4	5. 3	7. 5	6.4		4.9	5.4
3. 7	4.0	4.6	5. 0	7.3	6.3		4. 1	4.0
12	13	13	13	15	15		13	13
3	4	5	6 1.7×10 ³	8	6 1.5×10 ³		4	3 1 C × 10 ³
2.6×10^3	2.0×10^{3}	1.8×10^{3}	1.7×10^3	1.6×10^{3}	1.5×10^3	154.001	2.1×10^{3}	1.6×10^3
14, 737	14, 101	14, 248	13, 504	11,676	11, 442	154, 001 —	12, 833	152, 749
475	470	460	436	417	369		422	417
0. 34 50	0.35 49	0. 33 48	0. 35 47	0.30 35	0. 36 41	541	0. 35 45	0. 34 524
79. 2	80. 2	81.8	84. 8	84. 9	84. 0		81.9	82. 9
740, 774	721, 130	784, 032	804, 502	697, 530	727, 160	8, 950, 889	745, 907	8, 558, 107
23, 896	24, 038	25, 291	25, 952	24, 912	23, 457		24, 523	23, 383
7, 618	7, 424	8, 101	8, 314	7, 194	7, 467	91, 935	7, 661	88, 695
1.2	1. 2	1. 2	1. 2	1. 2	1. 2	_	1. 2	1. 2
24. 4	21. 6	19. 0	15. 8	15. 4	16. 8	_	21. 1	21. 1
>50	>50	>50	>50	50	>50		50	>50
7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	_	7. 1	7. 1
4. 1	4.5	5. 1	4.2	5. 6	4.7		4. 5	4.6
97	98	97	98	97	97		97	97
2. 2	2. 5	2.4	3. 3	4. 5	3. 3	_	2. 5	2. 4
12	13	13	14	15	15	_	13	13
87	87	87	87	85	84	_	87	86
3	4	4	5	7	5	_	3	3
98	97	97	97	95	96	_	98	98
0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	_	0.5	0.4
<100	<100	<100	<100	<100	<100	_	<100	<100

表一6 汚泥処理状況

表-	<u>- 6</u>	汚泥処理状況		т.	-	-		1	
			年 月	R 2					
項		I		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	投	汚泥量	(m^3)	29, 211	30, 974	29, 816	30, 336	30, 536	29, 865
重	入	日平均汚泥量	(m^3)	974	999	994	979	985	996
	汚泥	濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
力	ν	DS	(t)	116	124	119	129	117	97
式		固形物負荷	(kg/m ² ・日)	67. 9	70.7	69. 9	73. 5	66.8	57.3
油		滞留時間	(時)	5.6	5. 4	5. 5	5. 5	5. 5	5. 4
濃		汚泥量	(m^3)	2,888	3, 017	2, 920	3,016	3, 099	2, 645
縮	引抜	日平均汚泥量	(m^3)	96	97	97	97	100	88
槽	扱汚	濃度	(%)	3. 9	4. 1	4. 0	4.3	3. 7	3.6
10	泥	DS	(t)	112	123	117	129	116	94
		有機分	(%)	91.9	91.7	90.6	89.8	88.6	90.8
		運転日数	(目)	30	31	30	31	31	30
	投	汚泥量	(m^3)	12, 264	11,827	11, 500	12, 252	13, 521	13, 345
	入	日平均汚泥量	(m^3/\exists)	409	382	383	395	436	445
ベ	汚泥	濃度	(%)	0.34	0.36	0.40	0. 33	0.38	0.36
ル	1/1	DS	(t)	42	42	46	41	51	49
		高分子注入量	(kg)	118. 4	124. 8	121. 6	134. 4	169. 6	182. 4
۲		注入率	(%)	0. 28	0. 29	0. 26	0.33	0.33	0.38
濃	Ì	農縮機実稼動時間	(時)	487.0	476. 9	460. 2	490.6	550.4	555.0
縮		汚泥処理量	(kg-DS/時)	87	89	101	83	93	88
		汚泥量	(m^3)	859	799	858	835	1,047	992
機	引	日平均汚泥量	(m^3/\exists)	29	26	29	27	34	33
	抜汚	濃度	(%)	4.8	5. 2	5. 3	4.8	4.8	4.8
	泥	DS	(t)	41	42	45	40	50	48
		有機分	(%)	86. 6	85. 0	84. 6	81.8	83. 6	81.0
		汚泥量	(m^3)	3, 747	3, 816	3, 778	3, 851	4, 146	3, 637
	投	日平均汚泥量	(m^3/\exists)	125	123	126	124	134	121
	入汚	濃度	(%)	4. 1	4. 3	4. 3	4.4	4.0	3. 9
	泥	DS	(t)	154	164	162	169	166	142
		有機分	(%)	90.6	90. 1	89. 3	88. 1	87.4	88.7
嫌		温度	(℃)	35. 2	35. 4	36. 0	36. 2	34. 7	35.8
気		рΗ		7.4	7. 3	7. 4	7.3	7.4	7.2
		濃度	(%)	1.4	1.4	1. 5	1.6	1.6	1.6
性		有機分	(%)	76. 3	76.8	77. 4	76. 4	76. 3	76. 6
消		アルカリ度	(mg/L)	4,600	4, 200	4,000	4,000	3, 700	3, 400
化		揮発性有機酸	(mg/L)	73	82	66	86	75	98
		有機物負荷(kg・	VTS/m3·目)	0.97	1.00	1. 01	1. 01	0. 98	0.88
槽		消化日数	(目)	38	39	38	38	36	39
		消化率	(%)	66. 6	63. 6	59. 0	56. 3	53. 6	58. 3
		発生ガス量	(m^3)	85, 841	88, 329	80, 561	94, 821	114, 427	89, 929
		ガス発生倍率	(倍)	23	23	21	25	28	25
	D	S当りガス発生率	(m^3/kg)	0.56	0. 54	0. 50	0. 56	0. 69	0. 63
	VΊ	S減少当りガス発生率	(m^3/kg)	0. 93	0. 94	0. 94	1. 13	1. 47	1. 23

			R 3					
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
30, 966	29, 766	30, 952	30, 532	27, 965	30, 788	361, 707	30, 142	363, 838
999	992	998	985	999	993	_	991	997
0.4	0.4	0.4	0. 4	0. 4	0.4	_	0.4	0.4
109	107	119	119	112	120	1, 389	116	1, 373
61. 9	62. 7	68. 0	67.8	70. 6	68. 4	_	67. 1	66. 1
5. 4	5. 5	5. 4	5. 5	5. 4	5. 5	_	5. 5	5. 5
2, 739	2, 546	2, 644	2,631	2, 388	2,643	33, 176	2, 765	35, 921
88	85	85	85	85	85	_	91	98
3. 9	4. 1	4. 4	4. 4	4. 6	4.6	_	4. 1	3. 7
106	104	116	116	110	121	1, 365	114	1, 341
91.8	92.0	91.7	91.8	91.8	92.9	_	91.3	91.6
31	30	31	31	28	31	365	30	366
14, 137	13, 522	13, 655	12, 951	11, 254	10, 961	151, 189	12, 599	154, 831
456	451	440	418	402	354	_	414	423
0.36	0.36	0.35	0.36	0.31	0.37	_	0.36	0.34
50	49	48	47	35	41	541	45	524
166. 4	144. 0	124.8	121.6	96. 0	128.0	1,632.0	136.0	1, 699. 2
0.33	0. 29	0. 26	0. 26	0. 28	0.31	_	0.30	0.32
588. 7	566.8	568.7	540. 2	469. 9	491.5	6, 245. 9	520. 5	6, 020. 9
86	87	84	87	73	83		87	87
1, 055	973	1, 029	968	670	774	10,859	905	10, 330
34	32	33	31	24	25	_	30	28
4.7	4.9	4.4	4. 7	5.0	5. 1	_	4.9	5.0
50	48	45	45	34	39	527	44	512
81. 2	83. 0	84. 4	86. 1	86.6	86.8	_	84. 2	85. 2
3, 794	3, 519	3, 673	3, 599	3, 058	3, 417	44, 035	3,670	46, 251
122	117	118	116	109	110	_	121	126
4.1	4.3	4.4	4. 5	4. 7	4.7	_	4.3	4.0
156	151	162	162	144	161	1,892	158	1,853
88. 9	90. 1	90.0	90. 5	90. 6	91. 7	_	89. 7	90. 2
35. 6	35. 3	35. 2	35. 6	34. 2	35.0	_	35. 4	35. 4
7.2	7.3	7.3	7.4	7. 4	7.4	_	7.3	7.3
1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	_	1.6	1.5
76. 9	77.4	77. 0	76. 0	76. 8	77.0	_	76. 7	77. 1
3, 400	3,600	4,000	4, 400	4,600	4, 700	_	4, 100	3,900
68	72	86	78	61	71		76	79
0. 93	0.95	0. 98	0. 99	0. 97	0.99		0. 97	0.96
39	41	40	41	44	43		40	38
58. 4	62. 4	62.8	66.8	65. 7	69. 7	_	61. 9	63. 4
73, 431	73, 459	80, 619	88, 258	96, 636	87, 625	1, 053, 936	87, 828	994, 954
19	21	22	25	32	26	_	24	22
0. 47	0.49	0.50	0. 54	0. 67	0.55	_	0. 56	0. 54
0. 91	0.86	0.88	0. 90	1. 13	0.85	_	1.01	0.94

	_		年 月	R 2					
項	Į	目		4月	5月	6月	7月	8月	9月
		脱水日数	(日)	30	29	30	30	31	30
		汚泥量	(m^3)	3, 885	3, 694	3, 751	3, 839	3, 992	4, 059
	供	日平均汚泥量	(m ³ /脱水日)	130	127	125	128	129	135
遠	給汚	濃度	(%)	1. 3	1.4	1.4	1. 4	1.4	1.4
7	泥	DS	(t)	52	50	52	55	58	58
心		有機分	(%)	76. 3	76.8	77. 4	76. 4	76. 3	76. 6
,		高分子注入量	(kg)	1,044	974	1,079	1, 131	1, 201	1, 270
脱		注入率	(%)	2.0	1.9	2. 1	2. 1	2. 1	2. 2
מעת		脱水機稼動時間	(時)	268. 2	251.8	259. 3	267. 7	277.7	280. 4
ماد		汚泥処理量	(tDS/時)	0. 20	0. 22	0. 22	0. 23	0. 23	0. 23
水		発生量	(t)	220. 4	215. 6	225. 7	241.3	256.8	264. 2
Tyly	ケ	日平均発生量	(t/脱水日)	7. 3	7. 4	7. 5	8.0	8.3	8.8
機]	DS	(t)	52	50	52	55	57	58
	キ	含水率	(%)	76. 4	76.8	77. 0	77. 3	77. 7	78. 0
		有機分	(%)	79. 6	79. 7	79. 7	79. 3	77. 9	77. 8
		SS回収率	(%)	99. 5	99. 3	99. 4	99. 4	99. 6	99. 5

表-7 汚泥等処分状況

1		1710 77 /277 1711	/						
	Į	目	年 月	R 2 4月	5月	6月	7月	8月	9月
		し し <u> </u>	(t)	0	0	0.44	0	0	0.30
	処理	沈砂	(t)	0	0	2. 33	0	0	2. 62
等量	場場	脱水ケーキ	(t)	221.82	213. 48	223. 74	242. 27	260. 14	266. 07
		小 計	(t)	221.82	213. 48	226. 51	242. 27	260. 14	268. 99

			R 3					
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
31	30	31	29	27	30	358	30	351
3, 926	3, 817	3, 786	3, 811	3, 334	3, 471	45, 365	3, 780	47, 209
127	127	122	131	123	116	_	127	134
1.4	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	_	1. 4	1. 4
56	56	56	54	48	48	644	54	638
76. 9	77.4	77. 0	76. 0	76.8	77. 0	_	76. 7	77. 1
1, 340	1, 340	1, 409	1, 409	1, 148	1, 148	14, 494	1, 208	14, 181
2. 4	2. 4	2. 5	2.6	2. 4	2. 4	_	2. 2	2. 2
269. 1	264. 9	260. 9	262. 9	229. 6	238.8	3, 131. 3	260. 9	3, 264. 9
0. 23	0. 23	0. 23	0. 23	0. 23	0. 23	_	0. 21	0. 20
248.6	249.6	241.4	228.4	203. 5	209. 3	2, 805. 0	233. 8	2, 760. 1
8. 0	8.3	7.8	7. 9	7. 5	7. 0	_	7.8	7. 9
55	56	56	54	48	48	641	53	634
77. 7	77.6	77. 0	76. 4	76. 5	76. 9	_	77. 1	77. 0
79. 5	80.6	80. 7	78.8	78. 1	79. 4	_	79. 3	79. 6
99. 4	99. 5	99. 6	99. 6	99. 7	99. 7	_	99. 5	99. 4

10月	11月	12月	R 3 1月	2月	3月	合計	前年度
0	0	0.41	0	0	0.66	1.81	1. 48
0	0	2.01	0	0	1.71	8. 67	9. 35
251. 77	247. 17	247. 54	222. 98	211. 08	203. 33	2, 811. 39	2, 762. 07
251. 77	247. 17	249. 96	222. 98	211. 08	205. 70	2, 821. 87	2, 772. 90

表一	8	精密試験(´ 1 ˙)
1	\circ			/

<u>表-</u>	8 精密認	式験 (1)										
	項目	水温	透視度	рΗ	ВОД	COD	塩化物イオン	SS	溶存酸素	大腸菌群 数	全窒素	アンモニア性	亜硝酸 性窒素
月月		(℃)	(度)		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(個/cm ³)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
		17.8	6	7. 1	(liig/L) 150	(IIIg/L) 94	(lilg/L) 52	150	0.8	1.5×10 ⁵	33	22	ND
	4月8日	18. 3		7. 0	150	94	56	150	1.0	-	42	30	ND
	22日		6							2. 0×10 ⁵			
	5月7日	19. 4	5	6.9	220	120	56	200	0.8	2.6×10^{5}	35	27	ND
	21日	20. 3	6	7. 1	170	99	48	190	0. 7	1.6×10 ⁵	42	20	ND
	6月3日	21.7	6	7. 1	170	94	54	140	ND	2.6×10 ⁵	41	28	ND
流	17日	23. 1	6	7. 3	150	92	55	140	0.5	2.7×10^{5}	34	28	ND
	7月1日	23.8	6	7. 1	170	110	55	170	0.6	2.2×10^5	40	25	ND
	15日	23.4	7	6. 9	150	84	47	130	1.4	2.0×10^{5}	30	19	ND
	8月6日	25. 1	6	7.0	180	110	58	180	ND	2.4×10^{5}	35	25	ND
	19日	25.9	5	7. 2	160	110	55	170	ND	2.9×10^{5}	42	25	ND
	9月2日	26.8	6	7. 1	140	92	64	160	ND	6.8×10^5	41	26	ND
入	23日	26.0	6	7.0	170	96	61	130	ND	2.6×10^{5}	34	28	ND
	10月7日	24. 9	6	7. 1	140	84	56	140	ND	2.1×10^{5}	39	26	ND
	21日	23. 6	6	7. 1	160	100	58	130	0.5	1.8×10^{5}	41	25	ND
1 +	11月5日	22. 2	5	7. 2	180	100	63	160	ND	5.8×10^{5}	41	26	ND
		21. 3	6	7. 1	170	100	61	140	0.5	2.0×10^{5}	37	26	ND
	19日	20. 0	6	7. 1	160	85	51	140	ND	2.0×10 1.2×10^{5}	34	25	ND
l					150	90		130	0.9		38	26	ND
水	16日	18. 8 16. 0	6	7. 2 7. 2	170	98	53 62	190		6.6×10^4	38	25	ND
	1月7日		6						2.3	1. 0×10 ⁵			
	20日	15. 0	7	7. 3	160	97	65	190	3. 2	5.9×10^4	39	23	0.03
	2月3日	15. 2	6	7. 2	160	95	57	160	2.0	9.6×10^4	42	27	ND
	17日	15. 3	6	7. 2	170	100	54	210	2.6	7.0×10^4	41	27	ND
	3月3日	16.0	6	7.2	160	100	57	160	0.9	1.2×10^{5}	42	30	ND
	17日	16.5	6	7.0	150	87	50	120	0.5	1.9×10^{5}	33	23	ND
	平 均	20.7	6	7. 1	160	97	56	160	0.8	2.2×10^5	38	26	ND
	4月8日	17.8	> 50	7.0	3. 9	14	51	3	2. 7	<100	26	22	0.02
	22日	18.5	> 50	7. 1	3. 7	13	50	3	2. 7	<100	30	29	0.02
	5月7日	19.7	> 50	7. 2	4. 4	13	54	3	3. 2	<100	27	26	0.02
	21日	20.6	> 50	7.0	4.4	12	49	2	3. 4	<100	23	20	0.02
	6月3日	22.5	> 50	7. 1	3. 9	13	54	2	3.9	<100	34	30	0.02
	17日	23.8	> 50	7. 2	3. 6	12	54	2	4.3	<100	28	28	0.03
放放	7月1日	24. 5	> 50	7. 2	4. 7	13	54	2	2. 7	<100	30	29	0.03
**	15日	24. 1	> 50	7. 0	3. 4	10	38	1	5. 5	<100	20	16	0.03
	8月6日	25.8	> 50	7. 1	5. 2	11	59	ND	3. 1	<100	25	24	0.04
	19日	26. 6	> 50	7. 2	4. 2	11	57	ND	2. 4	<100	29	28	0.04
1 1	9月2日	27. 4	> 50	7. 2	6. 6	11	60	ND	2. 3	<100	27	26	0.03
1	23日	26. 3	> 50	7. 2	3.8	12	61	2	2. 4	<100	28	28	0.03
一。		25. 2		7. 1	4. 1	12	58	3	2. 4		31	28	0.02
流	10月7日		> 50		4. 1			2		<100		28	
1 }	21日	24. 0	> 50	7. 2		11	56		2.4	<100	32		0.02
	11月5日	22. 1	> 50	7. 1	4. 0	12	58	4	2.3	<100	32	28	0.02
	19日	21.6	> 50	7. 1	5. 1	12	59	3	2. 3	<100	29	29	0.02
	12月2日	20. 4	> 50	7. 1	5. 0	13	49	6	2.8	<100	28	27	0.02
	16日	18. 5	> 50	7. 2	4. 0	12	51	3	3. 2	<100	29	27	0.02
水	1月7日	16. 4	> 50	7. 2	4. 0	13	57	5	3. 6	<100	28	26	0.01
	20日	15. 1	> 50	7. 1	4. 2	12	55	5	4.0	<100	29	27	0.02
	2月3日	15. 1	> 50	7. 1	6. 7	14	57	5	3. 3	<100	30	29	0.01
	17日	15.3	> 50	7. 2	6. 3	15	51	9	3. 2	<100	31	29	0.02
	3月3日	16.0	> 50	7. 1	5. 7	16	54	8	2.9	<100	34	32	0.02
	17日	16.6	> 50	7. 0	5. 5	13	50	4	2. 7	<100	25	22	0.01
[平均	21.0	> 50	7. 1	4. 6	12	54	3	3. 1	<100	29	27	0.02
	基準値	_	_	5.8 ~8.6	15	_	_	40	_	3,000	_	_	_
- 却	告下限値		1		0. 5	0.5	1	1	0. 5	0	0. 1	0.1	0.01
平区	山川四川	• B O D								-	V. 1	V. 1	V. V1

[・]BOD、SSは下水道法、フェ/ール、銅は水質汚濁防止法に基づく排水基準を定める条例、 その他は水質汚濁防止法に基づく基準値。

[・]NDは報告下限値未満。

74 重分 44		∧ h ≀	かり事金		コル海	ΑÐ	II A/\	<u> </u>	>☆ 47 14	A-10/de 10	沙尔布开加	<u> </u>
硝酸性	有機性	全りん	りん酸	n -^++>	フェノール類	銅	亜 鉛	全鉄	溶解性	全マンカ・ソ	溶解性	全クロム
窒素	窒素	(/*)	態りん	抽出物質	(/*)	((7)	((7)	((7)	鉄	((7)	マンカ・ン	((7)
(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L) 2.2	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
0.1	11	3. 7		15	ND	0.03	0.058	0.55	0. 28	0.04	0. 03	ND
0.1	12	6. 1	4. 0	11	_		_	_	_		_	
0. 2	12	6.3	3. 7	21	<u> </u>	<u> </u>	_	_	<u> </u>	_	_	
0. 1	12	4. 2	2. 2	14	ND	0. 03	0. 075	0.61	0. 20	0.04	0.02	ND
0. 1	13	6. 4	3.8	16	ND	0.02	0.067	0.58	0. 27	0.04	0. 03	ND
0.1	5. 9	5.8	4. 2	14	_	_	_	_	_	_	_	
0.1	15	6.3	3. 3	13	ND	0.02	0.072	0.62	0. 25	0.04	0.03	ND
ND	11	4.8	3. 1	9	_	_	_	_	_	_	_	_
0.1	10	5. 9	3. 9	16	ND	0.02	0.068	0.81	0.51	0.05	0.04	ND
0. 1	17	5. 7	3. 2	14	_	_	_	_	_	_	_	_
0.1	15	7.3	5. 2	16	ND	0.02	0.073	0.73	0. 29	0.04	0.03	ND
0.1	5. 9	6. 4	4. 2	17	_	_	_	_	_	_	_	_
0.1	13	6.0	4.6	14	ND	0.02	0.048	0.60	0. 24	0.04	0.03	ND
0. 1	16	6.3	4.8	13	_	_	_	_	_	_	_	_
0. 1	15	6. 1	4. 1	19	ND	0.03	0. 076	0.85	0. 33	0.05	0. 03	ND
0. 1	11	6. 2	4. 0	11	_	_	_	_	_	_	_	_
0. 1	8. 9	5. 3	4. 0	15	ND	0. 02	0. 055	0.66	0. 25	0.04	0. 03	ND
0. 1	12	5. 1	3. 8	10		- 0.02	- 0.000		- 0.20	- 0.01	-	
N D	13	4. 7	3. 0	14	ND	0. 02	0.060	0.68	0. 33	0.05	0. 04	ND
	16	5. 2	3. 1		ND —	0.02	U. 000		U. 55 —	- 0.05	0.04	
0. 1				10	N.D.	0.00	0.005	0.61	0.00	0.05	0.00	N.D.
ND	15	5. 1	3. 4	13	ND	0.02	0.065	0.61	0. 23	0.05	0. 03	ND
ND	14	5. 5	3. 2	14			_	_				
0. 1	12	6. 2	4. 7	14	ND	0.02	0.070	0.43	0. 19	0.04	0.03	ND
0.1	10	4. 4	2. 7	15		_	_	_		_	_	
ND	12	5. 6	3. 7	14	ND	0.02	0.066	0.64	0. 28	0.04	0.03	ND
ND	4.0	1.4	1.3	ND	ND	ND	0. 028	0.06	0.04	0.03	0.03	ND
ND	1. 0	3.8	3. 5	ND	_	ND	0.019	0.04	0.04	0.03	0.03	ND
ND	1.0	1.1	1.0	ND	_	ND	0. 029	0.05	0.04	0.03	0.02	ND
ND	3. 0	1.1	1.0	ND	ND	ND	0.024	0.06	0.04	0.02	0.02	ND
ND	4.0	2. 7	2.6	ND	ND	ND	0.032	0.04	0.04	0.03	0.02	ND
ND	ND	3. 2	2. 9	ND	_	ND	0.030	0.04	0.03	0.02	0.02	ND
ND	1. 0	2.0	1. 9	ND	ND	ND	0.022	0.04	0.03	0.02	0.02	ND
ND	4. 0	1.4	1. 3	ND	_	ND	0. 021	0.03	0.02	0.02	0.02	ND
ND	1. 0	1.2	1. 1	ND	ND	ND	0. 033	0.06	0.06	0.03	0.03	ND
ND	1. 0	0.6	0. 5	ND	_	0.01	0. 022	0.04	0.03	0.02	0. 02	ND
ND	1. 0	1. 3	1. 3	ND	ND	ND	0. 020	0.05	0. 05	0.03	0. 03	ND
ND	ND	1.6	1. 5	ND	_	ND	0. 022	0.08	0.06	0.03	0. 03	ND
ND	3. 0	2.8	2. 6	ND	ND	ND	0. 019	0.07	0.06	0. 02	0. 02	ND
ND	4. 0	2.5	2. 5	ND	-	ND	0.013	0.07	0.04	0.02	0. 02	ND
ND ND	4. 0	2. 3	2. 3	N D	ND	ND	0. 021	0.07	0.04	0.03	0. 02	ND
ND ND	ND	2. 3	2.3	ND		ND	0.019	0.07	0.06	0.03	0. 03	ND
-												
ND	1.0	3. 1	2.9	ND	ND	ND	0. 027	0.09	0.05	0.03	0. 03	ND
ND	2. 0	3.0	2. 8	ND		ND	0.025	0.06	0.06	0. 03	0. 03	N D
ND	2. 0	2.6	2. 1	ND	ND	ND	0.030	0.07	0.04	0.04	0. 03	ND
ND	2. 0	3. 2	2. 9	ND		ND	0. 028	0.10	0.06	0.03	0.03	ND
ND	1.0	3. 2	2. 9	ND	ND	ND	0.028	0.08	0.04	0.03	0.03	ND
ND	2. 0	2.8	2. 7	ND	_	ND	0.032	0.09	0.04	0.03	0.03	ND
ND	2.0	2.9	2. 6	ND	ND	ND	0. 037	0.07	0.04	0.02	0.02	ND
ND	3.0	1.5	1. 3	ND	_	ND	0.026	0.06	0.06	0.03	0.03	ND
ND	2.0	2. 2	2. 1	ND	ND	ND	0. 026	0.06	0.05	0.03	0. 03	ND
_	_	_	_	鉱油類 5 動植物30	1	2	2	_	10	_	10	2
0. 1	0. 1	0.01	0.01	5	0. 1	0. 01	0.001	0.01	0. 01	0.01	0. 01	0. 05
V. 1	V. I	0.01	0.01	Э	V. I	0.01	0.001	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00

表-9 精密試験(2)

表-	9 稍铅記	弌験 (2	()											
	項目	カト゛ミウム	シアン	有機リン	鉛	六価	ひ素	総水銀	アルキル	РСВ	トリクロロ	テトラクロロ	ジラロロ	四塩化
			化合物			クロム			水銀		エチレン	エチレン	メタン	炭素
月	E \	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
	4月8日	ND	ND		ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
1 1	22日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	5月7日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_		_	_	—
	21日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
	6月3日	ND	ND		ND	ND	ND	ND	ND	1	ND	ND	ND	ND
流	17日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	7月1日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
	15日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	8月6日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	9月2日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
入	23日	ND	_		_	—	ND	ND	_	_		_	_	_
^	10月7日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
-	21日	ND					ND	ND	-					
		ND	ND		ND	ND	ND	ND	ND		ND	ND	ND	ND
-	11月5日	ND				_ U	ND	ND				_ LV L/J	N D	– ND
	19日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	- ND	_	ND	ND	ND	ND
·	12月2日	ND	– ND			– ND	ND	ND	– ND				N D	– ND
水	16日											N.D.		
	1月7日	ND	ND		ND	ND	ND	ND	ND		ND	ND	ND	ND
	20日	ND	- NID				ND	ND		_			- NID	
-	2月3日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	_		_	_	ND	ND	_	_		_	_	_
.	3月3日	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	平 均	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND	ND	_	ND	ND	ND	ND
.	4月8日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	22日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	
	5月7日	ND	_			_	ND	ND	_	_		_	_	_
	21日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	6月3日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
放	7月1日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	15日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	8月6日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	19日	ND					ND	ND				_	_	
	9月2日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	23日	ND					ND	ND					_	
流	10月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	11月5日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	12月2日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	16日	ND	_	—	—	—	ND	ND	_	_	—	_	_	_
水	1月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_	_	_
	2月3日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	_	_	_	_	ND	ND	_	_		_	_	_
	3月3日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	_	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —		_	ND	ND	_	_	_			_
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	基準値	0.03	1	1	0. 1	0. 5	0. 1	0.005	不検出	0.003	0. 1	0.1	0. 2	0.02
	L	0.000	^ -		0.0=	0.0=	0.01	0.000=		0 000=	0.00	0.00	0.00	0.000
	告下限値 <u></u> − − − − − − − − − − − − − − − − − −	0.003	0.1	0.1	0.05	0.05	0.01	0.0005	0.0005 生窒素及びる	0.0005	0.01	0.01	0.02	0.002

[・]アンモニア等は、1リットルにつきアンモニア性窒素に0.4を乗じたものと、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量である。

[・]NDは報告下限値未満

10.18		. 101	444 111	110 111	10 18 4	<i>4</i> 1		4.1	35.	7.3.5.) # * #	, #		7)
1, 2-ジ クロロエタン	1, 1-シ゛ クロロエチレン	cis-12ジ クロロエチレン	111-トリ クロロエタン	112-トリ クロロエタン	13-ジクロロ プロペン	チウ ラム	シマ ジン	チオ ヘ゛ンカルフ゛	ベン ゼン	セレン	ほう素	ふっ素	1, 4- シ゛オキサン	アンモニア 等
	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)					(/I)	(/I)	化合物		
(mg/L) ND	ND	ND	ND	ND	ND	(mg/L) ND	(mg/L) ND	(mg/L) ND	(mg/L) ND	(mg/L) ND	(mg/L) ND	(mg/L) ND	(mg/L) ND	(mg/L) 8.9
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	12
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	8. 1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	10
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ΝD	_	7.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	11
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.1	_	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	11
	_	_	_		_	_	_	_	_	_	_	0.1	_	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	11
-	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-	-	0.1	-	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
	- NID	- NID	- ND		- ND		- NID	- ND		- ND	- N.D.	ND		11
ND	ND –	ND	ND	N D —	ND	N D —	ND	ND	ND –	ND	ND —	ND ND	ND –	10 9. 3
N D	N D	N D	ND	N D	N D	N D	ND	ND	ND	ND	N D	ND	ND	9. 3
	ND	ND	ND		ND		ND	ND		ND		ND		11
- ND	N D	N D	N D	N D	N D	– ND	N D	N D	- ND	ND	- ND	ND	ND	12
												ND		9.3
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.8
_	_	_	_	_	_	_	_	_		_	_	ND	_	12
_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	8.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12
_	_	_		-	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	12
_	_	_	-	-	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	6.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6
_	_	_	_		_	_	_	_	_	_	_	ND	_	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 1	ND	10
	- NID	- NID		- N.D.	- ND	— N.D.		- ND	- ND	- ND		0. 1	- NID	11
N D	ND _	ND _	ND –	N D	ND _	N D	ND —	ND _	ND _	ND _	ND _	0. 1	ND _	11
ND	ND	- ND	ND	N D	- ND	N D	ND	- ND	ND	- ND	- ND	0. 1	- ND	11
		N D	–	– ND	N D	— ND		– ND	_ ND	– ND	_ ND	0. 1		11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	N D	ND	11
	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —		-					-		-		ND		11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	12
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	13
_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	_	8.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11
0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0. 2	0.1	0.1	10	8	0.5	100
0.004	0. 1	0.04	0.3	0.006	0.002	0.006	0.003	0.02	0.01	0.01	1	0.1	0.05	0.1

表-10 脱水汚泥溶出試験

表-10 脱水汚泥溶出試験				
年月日		R2	R3	
		7月1日	1月19日	埋立基準
項目			委託分析值	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	ND	検出しない	検出せず
水銀またはその化合物	(mg/L)	ND	0.0005未満	0.005
カドミウムまたはその化合物	(mg/L)	ND	0.003未満	0.09
鉛またはその化合物	(mg/L)	ND	0.01未満	0.3
有機りん化合物	(mg/L)	ND	0.1未満	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	0.05未満	1.5
ひ素またはその化合物	(mg/L)	0.006	0.02	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	0.1未満	1
PCB	(mg/L)	ND	0.0005未満	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.01未満	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.01未満	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.02未満	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	0.002未満	0.02
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	0.004未満	0.04
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.02未満	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.04未満	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	0.3未満	3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	0.006未満	0.06
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	0.002未満	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	0.006未満	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	0.003未満	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	0.02未満	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	0.01未満	0.1
セレンまたはその化合物	(mg/L)	ND	0.01未満	0.3
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	0.05未満	0.5
ふっ素およびその化合物	(mg/L)	_	0.8未満	_
ほう素およびその化合物	(mg/L)	_	1.0未満	_

^{*} 埋立基準は溶出液1L中に含まれる物質の量を示す。

^{*} アルキル水銀の検出しないとは定量下限値未満を意味する。

表-11 脱水汚泥含有試験

年月日		R2	R3	
		7月1日	1月19日	基準値
項目			委託分析值	
含水率	(%)	76.2	76.7	_
強 熱 減 量	(%)	78.9	_	_
油分	(%)	_	1.58	_
ひ素	(mg/kg)	4.3	8.7	50
カドミウム	(mg/kg)	0.91	1.3	5
総水 銀	(mg/kg)	0.34	0.14	2
ニッケル	(mg/kg)	_	58	300
クロム	(mg/kg)	_	33	500
鉛	(mg/kg)	_	11.6	100
銅	(mg/kg)	330	396	_
亜鉛	(mg/kg)	780	756	_

^{*} 基準値は肥料取締法の含有量基準。 (油分・含水率以外は乾燥重量換算)

表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験

12	个良恤炽(主杀·	年月	R2					
項	目		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	全窒素	(mg/L)	38	39	38	35	39	38
流	アンモニア性窒素	(mg/L)	26	24	28	22	25	27
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
入	硝酸性窒素	(mg/L)	0.1	0.2	0.1	ND	0.1	0.1
	有機性窒素	(mg/L)	12	15	9.9	13	14	11
水	全リン	(mg/L)	4.9	5.3	6.1	5.6	5.8	6.9
	リン酸態リン	(mg/L)	3.1	3.0	4.0	3.2	3.6	4.7
	全窒素	(mg/L)	34	30	36	34	36	33
反	アンモニア性窒素	(mg/L)	25	23	26	22	24	26
応	亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	ND	ND	0.02	ND	ND
タ 流	硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.2	0.1	ND	0.1	0.1
ン入	有機性窒素	(mg/L)	9.0	6.8	9.9	12	12	6.9
ク水	全リン	(mg/L)	4.7	4.1	5.5	5.1	5.4	6.3
	リン酸態リン	(mg/L)	3.0	2.6	3.9	3.1	3.8	4.8
	全窒素	(mg/L)	28	24	31	26	27	28
最	アンモニア性窒素	(mg/L)	26	23	30	23	26	27
終	亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	ND	ND	0.01	0.01	ND
沈 流	硝酸性窒素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
殿出	有機性窒素	(mg/L)	2.0	1.0	1.0	3.0	1.0	1.0
池水	全リン	(mg/L)	2.6	1.1	2.8	1.6	0.98	1.5
	リン酸態リン	(mg/L)	2.5	0.98	2.8	1.5	0.96	1.5
	全窒素	(mg/L)	28	25	31	25	27	28
放	アンモニア性窒素		26	23	29	23	26	27
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03
流	硝酸性窒素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素	(mg/L)	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0
水	全リン	(mg/L)	2.6	1.1	3.0	1.7	0.89	1.5
	リン酸態リン	(mg/L)	2.4	1.0	2.8	1.6	0.81	1.4

表-13 消化ガス試験

		年 月	R2					
項			4月	5月	6月	7月	8月	9月
	メタン	(%)	58	57	58	57	57	57
消	二酸化炭素	(%)	42	42	42	42	43	43
	窒素	(%)	0.4	0.4	0.3	0.4	0.1	0.3
化	酸素	(%)	ND	0.1	ND	0.1	ND	ND
	水素	(%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
槽	硫化水素	(ppm)	200	280	350	300	450	800
	アンモニア	(ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	メタン	(%)	58	57	58	57	57	57
ガホ	二酸化炭素	(%)	41	42	42	42	43	42
スル	窒素	(%)	0.5	0.5	0.3	0.4	0.4	0.4
貯ダ	酸素	(%)	0.1	0.1	ND	ND	0.1	0.1
留	水素	(%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素	(ppm)	ND	ND	ND	1	3	3
	アンモニア	(ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

			R3				N. C. andre
10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度
40	39	36	39	42	38	38	38
26	26	26	24	27	27	26	27
ND	ND	ND	0.02	ND	ND	ND	ND
0.1	0.1	0.1	ND	ND	0.1	ND	ND
14	13	9.9	15	15	11	13	11
6.6	6.2	5.2	5.0	5.3	5.3	5.7	6.0
4.7	4.1	3.9	3.1	3.3	3.7	3.7	4.1
36	36	36	31	35	36	34	34
24	26	25	25	27	26	25	26
ND	0.03	ND	0.02	0.04	ND	ND	ND
0.1	0.1	ND	ND	ND	0.1	ND	0.1
12	9.9	11	6.0	8.0	9.9	9.4	8.2
5.9	5.6	4.8	4.1	4.7	5.5	5.1	5.5
4.8	3.9	3.8	2.9	3.3	3.9	3.7	4.1
31	30	29	29	30	29	29	29
28	28	27	27	29	27	27	28
ND	0.04						
ND							
3.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.7	0.9
2.5	2.4	3.0	2.7	3.0	2.1	2.2	2.8
2.3	2.2	2.9	2.5	2.8	2.0	2.1	2.7
32	31	29	29	31	30	29	29
28	29	27	27	29	27	27	28
0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.05
ND							
4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.1	1.1
2.7	2.5	3.1	2.9	3.0	2.2	2.3	3.0
2.6	2.3	2.9	2.5	2.8	2.0	2.1	2.8

			R3				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均
57	58	57	58	58	58	58	58
43	42	42	42	42	42	42	42
0.4	0.3	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3
ND	ND	0.1	0.1	0.1	ND	ND	ND
ND							
720	550	310	200	220	290	390	370
ND							
57	58	57	57	58	58	57	58
43	41	42	42	42	42	42	42
0.3	0.4	0.4	0.7	0.5	0.4	0.4	0.4
ND	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	ND	ND
ND							
ND	ND	2	ND	ND	1	ND	ND
ND							

6 放流先環境調査

当処理場の放流水が放流先である新川に与える影響を年1回調査しており、その調査結果を報告する。新川は、新潟市西蒲区押付の大通川合流地点から海に至る流程距離約13kmの二級河川であり、大通川は旧吉田町大字高木村古新田と旧分水町大字熊の森を起点として、この川に至る。この2つの河川は農業排水路及び生活排水路となっており、上流に排水機場を数カ所有している。なお、新川の環境基準は、この地点ではC類型に指定されている。

(1) 調査方法

調査地点: 概略図に示したとおり5地点で水質及び底質について調査した。

調 査 日:令和2年9月30日(水)

降雨状況:調査前日、当日ともに晴の天候で降水量は無かった。

試料の採取:水質は表層水を直接採取。底質はエックマンバージ採泥器で採取した。

分析方法:水質は環境庁告示、底質は底質調査方法(H24.8)によった。

(2) 調査結果

調査結果については、表-14、表-15のとおりである。

水質については、汚濁物質指標であるBODは、放流口では8.7mg/Lであり、上流の高仲橋地点では2.4mg/L、下流3地点では2.4~2.8mg/Lであった。全窒素は放流口では29mg/Lであり、上流の高仲橋地点では2.6mg/L、下流3地点では2.7~5.0mg/Lであった。全リンは放流口では2.5mg/Lであり、上流の高仲橋地点では0.18mg/L、下流3地点では0.16~0.41mg/Lであった。

底質については、高仲橋は泥、高山橋・槇尾大橋は泥・砂の混合、学校山橋は砂であり、放流口については採取できなかった。全窒素、全リン、重金属類の測定値は、性状により測定値にやや違いが出る場合があるが、放流口の上流と下流を比較しても採泥地点による大きな違いは見られなかった。その他項目についても大きな変化は見られなかった。

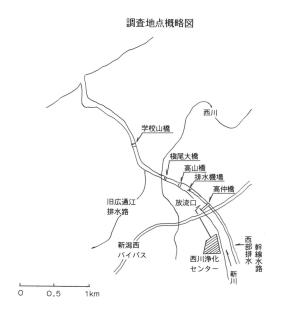


表-14 放流先水質調査

7.7.77.1	1/ L/1 · 2 < 19/1					
調	查地点					
項目		高仲橋	放流口	高山橋	槇尾大橋	学校山橋
水温	(℃)	20.7	25.2	21.8	21.0	20.8
透視度	(度)	37	>50	40	38	36
рН		6.9	7.2	6.9	6.9	6.8
溶存酸素	(mg/L)	4.7	4.5	5.0	5.2	5.2
SS	(mg/L)	13	2	11	11	13
COD	(mg/L)	7.5	12	7.7	7.9	7.7
BOD	(mg/L)	2.4	8.7	2.8	2.7	2.4
塩化物イオン	(mg/L)	56	57	100	110	170
全窒素	(mg/L)	2.6	29	5.0	4.3	2.7
全リン	(mg/L)	0.18	2.5	0.41	0.21	0.16
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND
ひ素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND
総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND
全クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND
鉛	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND
銅	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND
亜鉛	(mg/L)	0.006	0.023	0.006	0.007	0.007
セレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND

表-15 放流先底質調査

()漕	库)	计前	- /品	舌	븖	拹	笛\	١
1 4 1	1> V	J 7.			ш	111	· ==	,

<u> </u>		д.		(1)2()	文15年0次至:	E 170 7 7 7
	調査地点					
項目		高仲橋	放流口	高山橋	槇尾大橋	学校山橋
底質の	種類	泥	1	泥•砂	泥·砂	砂
性状	色調	黒	1	黒•茶	黒•茶	
強熱減量	(%)	6.2		7.6	2.9	2.2
全窒素	(mg/kg)	860		1,100	330	180
全リン	(mg/kg)	1,700		2,100	1,100	580
カドミウム	(mg/kg)	0.22		0.26	0.17	0.08
ひ素	(mg/kg)	21	_	26	14	15
総水銀	(mg/kg)	0.07		0.08	0.03	0.02
全クロム	(mg/kg)	66		63	40	22
鉛	(mg/kg)	15		17	8.8	6.4
銅	(mg/kg)	36	1	42	16	10
亜鉛	(mg/kg)	190		230	120	89
鉄	(mg/kg)	49,000	_	57,000	34,000	26,000
マンガン	(mg/kg)	420		470	330	270
セレン	(mg/kg)	0.20		0.21	0.06	0.02

7 機械・電気設備

(1) 設備の運転状況

ア 水処理施設運転状況

汚水ポンプは主に1,2号を交互に使用し、3号は月1回保守運転を行った。また水中汚水ポンプは週1回、ポンプ井の底引き用として使用した。

沈砂池設備は、自動除塵機を1日4回、揚砂ポンプは配管閉塞防止のために1日6回運転した。流入ゲートの腐食劣化が酷く、制水扉の止水機能にも劣化が見られることからストックマネジメント計画での更新検討が必要と思われる。

2系水処理反応タンクは防食覆蓋工事があり1系1~4池で水処理を行った。 No.2送風機のインレットベーン動作不良のため、No.1送風機を主に使った。No. 2送風機は本体の分解整備が必要のため、メーカーにより整備を行い次年度竣工 予定である。

イ 汚泥処理施設運転状況

消化槽は発泡対策のため、3枚ある撹拌翼の上部と中部の間に液位を下げて管理している。

機械濃縮機は貯留槽の液位による自動運転を行った。

脱水機は夜間運転を行ったが、No.1、2共に異常振動で度々停止することがあった。 そのため、昨年同様年度当初は回転数を2,900rpmから2,800rpmに下げて運転した。 No.1脱水機において振動検出器の不具合により異常振動が頻発し運転できない状況であったが、5月に検出器交換により復旧した。

ウ ポンプ場運転管理

ポンプ場の汚水ポンプは水位設定による台数制御で間欠運転を行った。ただし、中 之口(第16)ポンプ場は配管閉塞防止のため、1日6回の汚水ポンプ2台同時運転を 実施している。月潟(第14)ポンプ場においても配管閉塞に起因すると思われるポン プ揚水量の低下が見られたため、適宜に汚水ポンプ2台同時運転を実施した。

7月に新通(第9)ポンプ場No.2汚水ポンプ電動機が固定子巻線レアショートによる地絡が発生したためコイルまき直しの緊急修繕を実施し12月に復旧した。分水(第8)ポンプ場No.2汚水ポンプと新通(第9)ポンプ場No.1ポンプ井排水ポンプはケーブルの経年劣化による絶縁不良のためケーブル交換を実施した。

また、圧送管吐出口での硫化水素対策として酸素注入設備が、みずき野(第1)、 西川(第2)、巻(第3)、新通(第9)、小新(第10)、板井(第11)ポンプに設置されて いる。酸素の注入はポンプの運転と連動させているが、注入量に関しては酸素発生装 置のほぼ定格で注入しないと硫化水素の低減効果が見えにくい。

工 幹線管渠

幹線管渠は例年どおり春・秋期にマンホールの段差と損傷等の点検を行った。1号幹線No.105MH、2号幹線No.52~54MHの段差擦りつけ補修、圧送管の空気弁マンホール内の水抜き作業等を実施した。

オ 消化ガス発電設備

消化ガス発電設備によって西川浄化センターで使用した電力の約45%を賄うことが出来た。今年度は48ヶ月点検があり、各機器とも約1ヶ月の整備期間があった。小さな故障については当日か翌日に対応できた。

カ その他

令和3年1月7日に東北電力の停電が繰り返された。この時西川浄化センター送風機自家発棟の非常用発電機が3回目の停電時に故障し起動できなくなった。調査したところ、セルモーターと減速機のセルモータークラッチの故障が確認された。令和3年4月28日に減速機等を交換し復旧した。

表-16 主要設備の運転時間(1)

+44¢ 00 5	年 月						
機器名		4月	5月	6月	7月	8月	9月
		1号 3′		371	470	297	34
		2号 34		346	271	440	36
汚水ポンプ		3号	0 0	0	0	0	
	Ⅰ P井排水 F	1号	5 2		2	5	
		2号	5 2		2	5	
	1-1号	72	744	513	0	322	72
初沈汚泥掻寄機	1-2号	7	.9 744	513	0	322	7:
	1-3号	72	744	719	744	744	7:
	1-4号	7	.9 744	719	744	744	7:
初沈汚泥ポンプ	1-1号	23	36 206	172	107	205	2:
777017770	1-2号		34 278	230	133	157	2
	1-1-	1号 7:	744	513	0	333	7.
	1-1-	2号 7:	744	513	0	333	7.
	1-1-	3号 72	744	513	0	333	7
	1-1-		744	513	0	333	7
	1-1-	5号 75	744	513	0	333	7
	1-1-	6号 72	744	513	0	333	7
	1-1-	7号 75	744	513	0	333	7
	1-1-	8号 7:	744	513	0	156	7
	1-2-	1号 72	0 197	0	0	333	7
	1-2-	2号 7:	744	513	0	333	7
	1-2-	3号 72	20 744	513	0	333	7
	1-2-	4号 7	7 747	510	0	333	7
	1-2-	5号 75	20 744	513	0	334	7
	1-2-	6号 72	744	513	0	334	7
	1-2-	7号 75	744	513	0	333	7
	1-2-	8号 72	744	513	0	333	7
水中撹拌機	1-3-	1号 7:	744	720	746	743	7
	1-3-	2号 75			746	743	7
	1-3-	3号 75	20 744	720	746	743	7
	1-3-	4号 75	20 744	720	746	743	7
3	1-3-	5号 7:	20 744	720	746	743	7
	1-3-	6号 75	20 744		746	743	7
	1-3-				746	743	7
	1-3-		—		746	743	7
	1-4-		9 744		746	743	7
	1-4-				746	743	7
	1-4-		9 744		746	743	7
	1-4-		9 744		746	743	7
	1-4-		20 744		746	743	7
	1-4-				746	743	7
	1-4-		9 744		743	746	7
	1-4-			717	746	743	7
	1-1号		-		0	318	7
	1-2号				0	319	7
終沈汚泥掻寄機	1-3号		9 743		741	743	7
	1-3号						
		.	9 743	-	741	743	7
余剰汚泥ポンプ	1-1.25		8 50		0	21	
	1-3•45	プ	43	48	52	61	

-200 -

10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計 前年度 累 393 366 368 412 274 344 4,331 4,275 70 346 348 370 322 392 395 4,363 4,458 49 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 3 5 8 4 2 47 32 20 4 3 5 8 4 2 47 32 16 744 718 744 742 672 743 7,382 8,784 102 744 718 744 743 672 743 7,382 8,784 152 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 73 744 718 744 743 672 743 8,766 8,784 93
393 366 368 412 274 344 4,331 4,275 77 346 348 370 322 392 395 4,363 4,458 44 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 3 5 8 4 2 47 32 20 4 3 5 8 4 2 47 32 16 744 718 744 742 672 743 7,382 8,784 10 744 718 744 743 672 743 7,382 8,784 10 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 73 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 73 744 718 743 736 672 743 8,746 8,784 93
346 348 370 322 392 395 4,363 4,458 49 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 3 5 8 4 2 47 32 16 744 718 744 742 672 743 7,382 8,784 102 744 718 744 743 672 743 7,382 8,784 55 744 718 744 743 672 743 7,382 8,784 55 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 55 744 718 743 736 672 743 8,755 8,784 95 261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
4 3 5 8 4 2 47 32 20 4 3 5 8 4 2 47 32 16 744 718 744 742 672 743 7,382 8,784 102 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 75 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 75 744 718 743 736 672 743 8,746 8,784 93 261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784
4 3 5 8 4 2 47 32 16 744 718 744 742 672 743 7,382 8,784 102 744 718 744 743 672 743 7,382 8,784 52 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 73 744 718 743 736 672 743 8,746 8,784 93 261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 717 744 743 672 742 7,392
744 718 744 742 672 743 7,382 8,784 102 744 718 744 743 672 743 7,382 8,784 52 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 73 744 718 743 736 672 743 8,746 8,784 93 261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 106 744 717 744 743 672 742
744 718 744 743 672 743 7,382 8,784 52 744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 73 744 718 743 736 672 743 8,746 8,784 93 261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 106 744 717 744 743 672 742 <
744 718 744 743 672 743 8,755 8,784 75 744 718 743 736 672 743 8,746 8,784 93 261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 96 744 717 744 743 672 742 7,391 8,784 106 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 106 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 106 744 717 744 743 672 742
744 718 743 736 672 743 8,746 8,784 93 261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 717 744 743 672 742 7,391 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742
261 241 251 269 198 224 2,603 3,020 19 226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 717 744 743 672 742 7,391 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742
226 231 243 219 246 265 2,707 2,901 17 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742
744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 98 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 108 744 717 744 743 672 742
744 716 744 743 672 742 7,391 8,784 99 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 109 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 109 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 109 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 109 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 109 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 109 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 109 744 717 744 743 672 742
744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 104 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 105 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 105 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 105 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 105 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 105 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50
744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 108 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50
744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 108 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50
744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 108 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50
744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 108 744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 108 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50
744 717 744 743 672 742 7,215 8,784 108 744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50
744 717 744 743 672 742 6,332 8,784 50
745 716 744 743 672 742 7,392 8,784 53
744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 68
745 717 744 743 672 742 7,390 8,784 69
744 717 744 732 672 742 7,382 8,784 69
744 717 744 743 672 742 7,393 8,784 69
739 717 744 743 672 742 7,387 8,784 69
744 717 744 743 672 742 7,392 8,784 68
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 64
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 80
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 86
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 86
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 86
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 86
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 89
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 86
744 717 744 743 672 742 8,754 8,784 77
744 717 744 743 672 742 8,754 8,784 77
744 717 744 743 672 742 8,754 8,784 77
744 717 744 743 672 742 8,754 8,784 77
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 77
744 717 744 743 672 742 8,755 8,784 77
744 717 744 743 672 742 8,754 8,784 64
744 717 744 743 672 742 8,748 8,784 77
743 717 743 741 671 742 7,371 8,784 113
743 717 743 742 671 742 7,373 8,784 104
743 717 743 742 671 742 8,742 8,784 114
743 717 743 742 671 742 8,742 8,784 96
60 59 62 58 47 46 536 552 5
55 53 53 51 47 46 616 652 7

表-16 主要設備の運転時間(2)

	年 月 R2									
	機器名			4月	5月	6月	7月	8月	9月	
		1-1号		374	323	167	0	298	346	
1	1 1-2号			346	422	346	0	22	374	
系	返送汚泥ポンプ	1-3号		374	323	374	347	298	346	
		1-4号		346	421	347	397	446	374	
	初沈汚泥掻寄機	2-1号	1,	60	79	204	744	423	83	
	初沈汚泥ポンプ	2-1号	<u>.</u>	0	0	73	104	0	0	
	1937/L157/Eかンフ	2-2号	<u>,</u>	0	0	1	149	140	0	
2	水中撹拌機	2-1-	- 1号	0	0	210	746	429	0	
	終沈汚泥掻寄機	2-1号	<u>.</u>	90	93	210	743	421	82	
系	余剰汚泥ポンプ	2-1号	1.	0	0	9	20	0	0	
	示が行うにかくノ	2-2号	<u>,</u>	0	0	0	23	26	0	
	返送汚泥ポンプ	2-1号	,	0	0	205	352	0	0	
	<u> </u>	2-2号	,	0	0	7	397	422	0	
		ターボ	1号	720	744	716	744	744	719	
			2号	0	0	0	0	0	0	
ブロ	!ワ		1号	0	0	3	0	0	0	
		ルーツ	2号	0	0	2	0	0	0	
			3号	0	0	4	0	0	0	
重力	重力濃縮槽汚泥掻寄機		3号	693	743	719	743	743	719	
重力濃縮汚泥ポンプ		1号	24	19	22	21	20	21		
			2号	20	25	20	23	26	19	
	判汚泥供給ポンプ		1号	486	478	461	493	551	556	
機械	找濃縮機 		1号	487	477	460	491	550	555	
混合	合濃縮汚泥供給ポン	プ	1号	47	39	46	43	41	41	
			2号	42	51	43	49	56	44	
	上槽機械撹拌機		1号	681	704	680	704	704	678	
温力	くヒーター		1号	0	0	0	0	0	1	
			1号	57	126	89	90	106	90	
汚浙	2供給ポンプ		2号	75	87	113	87	140	121	
			3号	130	37	51	84	26	65	
脱力	〈機		1号	78	165	144	178	134	159	
_			2号	190	87	116	90	144	122	
	New 1 300 0	N. 30. 0	1号	76	234	6	341	38	269	
1	汚水ポンプ	主ポンプ	2号	211	62	281	7	256	6	
, i	- 10 1 mm / / 4 4 1		3号	0	0	0	0	0	0	
号	みずき野(第1)	P井排水	1号	0	0	0	0	0	0	
4.4	ポンプ場		2号	0	0	0	0	0	0	
幹	汚水ポンプ	主ポンプ	1号	93	289	7	421	46	358	
/ <u>-</u> -			2号	265	76	352	7	337	7	
線	西川(第2)	P井排水	1号	0	0	0	0	0	0	
	ポンプ場		2号	0	0	0	0	0	0	

(単位:時間)

								(単位:時間)
10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度	累計
397	367	375	415	302	345	3,709	4,524	57,872
347	350	370	327	370	397	3,671	4,252	51,644
397	367	374	415	301	345	4,261	4,536	56,413
347	350	370	326	371	397	4,492	4,247	49,677
90	1	41	13	15	23	1,776	0	55,246
0	0	0	0	0	0	177	0	7,377
0	0	0	0	0	0	290	0	7,972
0	0	0	0	0	0	1,385	0	34,889
93	89	93	80	79	93	2,166	0	55,851
0	0	0	0	0	0	2,100	0	2,337
0	0	0	0	0	0	49	0	2,559
0	0	0	0	0	0	557	0	24,822
0	0	0	0	0	0	826	0	29,324
744	713	743	742	672	742	8,743	2,488	11,233
0	0	0	0	0	0	0	6,286	65,844
0	1	0	0	0	0	4	1	15,459
0	1	1	0	0	0	4	1	14,721
0	5	2	0	0	0	11	2	63,340
743	715	743	738	671	741	8,711	8,784	142,359
23	21	22	24	17	20	254	269	4,383
19	18	18	16	19	20	243	252	3,909
589	563	569	540	470	492	6,248	6,021	48,325
589	567	569	540	470	492	6,247	6,022	48,421
46	42	45	51	35	40	516	560	3,813
43	42	44	38	42	47	541	518	3,856
704	676	703	698	636	701	8,269	8,299	63,982
0	0	0	0	0	1	2	3	19,039
82	63	118	105	56	128	1,110	871	31,172
119	136	109	130	110	73	1,300	1,604	11,334
63	58	28	21	58	32	653	715	5,124
147	125	129	108	117	143	1,627	1,250	15,640
122	140	132	155	113	96	1,507	2,017	15,543
41	267	6	289	17	264	1,848	1,674	30,958
241	15	306	34	261	15	1,695	1,838	28,344
0	0	0	0	0	0	0	0	21
0	0	0	0	0	0	0	0	7,776
0	0	0	0	0	0	0	0	8,513
53	348	7	368	21	358	2,369	2,070	17,818
322	19	411	59	356	19	2,230	2,313	17,201
0	0	0	1	0	0	1	1	6,453
0	0	0	1	0	0	1	1	6,039

表-16 主要設備の運転時間(3)

		明の連転時間 年 /		R2					
	機器名			4月	5月	6月	7月	8月	9月
	汚水ポンプ	主ポンプ	1号	86	270	5	404	43	339
1	13/10/10/2	工////	2号	243	70	324	7	314	6
	巻(第3)	P井排水	1号	0	0	0	2	0	0
	ポンプ場	1 /1 10 17 18	2号	0	0	0	1	0	0
	汚水ポンプ	主ポンプ	1号	108	0	302	506	52	428
号	13/10/0		2号	314	424	118	1	400	6
	岩室(第4)		1号	1	13	2	32	8	7
	ポンプ場	P井排水	2号	0	5	1	0	0	0
			3号	0	0	0	0	0	0
幹	汚水ポンプ		1号	323	442	426	464	453	427
	吉田(第5)ポンプ	場	2号	133	3	1	2	0	2
	汚水ポンプ		1号	2	139	2	186	20	164
	下生粟津(第7)オ	ペンプ場	2号	157	35	159	2	151	2
線	汚水ポンプ		1号	1	95	1	127	14	112
	分水(第8)ポンプ	場	2号	112	24	112	1	107	1
		主ポンプ	1号	150	404	62	525	537	515
	汚水ポンプ		2号	363	127	440	46	0	0
			1号	0	0	0	2	0	4
	新通(第9)	P井排水	2号	0	4	0	3	0	3
	ポンプ場		3号	0	0	0	0	0	0
	\ 	主ポンプ	1号	110	296	45	385	71	349
	汚水ポンプ		2号	290	102	359	37	338	32
2	t lim (title)	_ ,, ,,,,,	1号	1	3	1	5	1	4
	小新(第10)	P井排水	2号	1	1	0	2	1	2
	ポンプ場	→ 1°> →	3号	2	1	0	1	1	1
	汚水ポンプ	主ポンプ	1号	135	136	142	166	146	142
号	板井(第11)	P井排水	1号	0	1	0	0	0	0
	ポンプ場	→ 187 <i>→</i>	2号	0	0	0	0	0	0
	汚水ポンプ	主ポンプ	1号	0	0	0	0	0	0
去人	七穂(第12) ポンプ場	P井排水	1号 2号	196	199	210	245	212	208
幹	汚水ポンプ		2号 1号	13	200	33	301	48	252
	味方(第13)ポン	プ+B.	2号	259	63	251	17	236	232
	ペカ (第13) ホン 汚水ポンプ	/ 物	1号	9	133	231	203	33	173
線	西白根(第13-1)ポンプ場	2号	168	39	165	16	156	175
101	汚水ポンプ	7,4,4 2 3/3/3	1号	13	119	27	199	33	191
	月潟(第14)ポン	プ場	2号	152	39	165	27	157	24
l	汚水ポンプ	· '///	1号	3	45	8	87	13	79
	針ヶ曽根(第15)	ポンプ場	2号	57	13	68	9	67	7
	汚水ポンプ		1号	9	36	15	70	22	83
	中之口(第16)ポ	ンプ場	2号	44	15	61	15	61	25
	汚水ポンプ	***	1号	1	10	3	22	2	19
	河間(第17)ポン	プ場	2号	16	2	25	3	14	2
	汚水ポンプ	· ·	1号	1	17	3	20	4	19
	白根(第18)ポン	プ場	2号	21	5	19	2	18	2
	汚水ポンプ		1号	6	102	15	154	25	133
	潟東(第19)ポン	プ場	2号	118	30	117	12	119	11

(単位:時間)

								(単位:時間)
			R3					
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度	累計
50	333	7	348	19	336	2,240	1,938	15,458
300	17	382	54	330	17	2,064	2,143	17,230
0	0	0	0	0	0	2	0	13,235
0	0	0	0	0	0	1	0	11,606
63	422	7	438	23	420	2,769	2,471	20,992
380	21	487	68	418	20	2,657	2,773	20,947
8	2	26	10	12	0	121	17	5,575
0	0	0	0	0	0	6	2	4,318
0	0	0	0	0	0	0	0	3,588
301	312	33	401	45	423	4,050	3,296	34,004
200	159	604	90	521	27	1,742	3,657	31,681
24	161	2	162	8	164	1,034	949	9,948
144	8	177	25	149	7	1,016	986	9,470
61	116	130	133	6	116	912	659	7,416
56	0	0	0	106	5	524	712	6,502
530	406	1	473	70	472	4,145	3,115	40,625
0	111	541	96	420	61	2,205	3,136	26,015
0	1	3	1	0	1	12	2	16,517
0	1	0	4	0	1	16	1	16,276
0	0	0	0	0	0	0	0	18,320
93	323	22	348	48	350	2,440	2,295	25,909
319	62	416	78	341	48	2,422	2,580	18,401
1	1	3	2	3	1	26	21	16,548
1	1	1	1	1	1	13	11	15,714
1	1	1	1	1	1	12	9	17,575
148	147	158	177	153	153	1,803	1,601	11,538
0	0	0	0	0	1	2	3	2,918
0	0	0	0	0	0	0	0	2,217
0	0	0	0	0	0	0	1	121
218	217	240	248	217	218	2,628	2,432	20,005
0	0	0	0	0	0	0	0	1,947
66	238	16	275	38	259	1,739	1,570	13,019
225	43	314	54	265	36	1,786	1,687	12,775
46	161	11	175	25	165	1,156	1,032	9,089
150	28	200	34	164	22	1,157	1,101	8,620
54	150	16	153	25	135	1,115	909	7,587
157	31	189	33	141	24	1,139	958	7,239
19	62	7	62	8	52	445	344	2,458
64	11	72	11	55	7	441	375	2,600
36	63	14	57	13	46	464	357	2,419
77	20	67	15	50	12	462	360	2,372
5	19	2	22	4	19	128	54	255
17	3	22	2	20	3	129	61	260
5	19	2	22	3	23	138	114	525
17	3	23	4	21	3	138	114	513
34	124	14	133	18	122	880	794	6,055
106	20	137	24	116	15	825	821	5,672

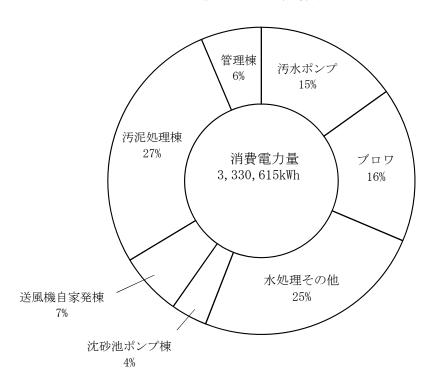
西川浄化センター

[契約種別:高圧季節別時間帯別電力S]

	— 年 月		R2					
項目			4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費電力量	t %1	(kWh)	264,720	271,362	273,505	274,516	299,798	286,305
高圧受電量	<u>.</u>	(kWh)	133,970	138,140	152,150	158,770	220,690	198,380
消化ガス発	電量	(kWh)	130,750	133,222	121,355	115,746	79,108	87,925
沈砂池石	ポンプ 棟	(kWh)	48,984	50,758	50,769	58,427	57,944	53,422
	汚水ポンプ	(kWh)	39,822	41,258	40,110	46,939	42,261	40,928
水処理机	東	(kWh)	68,957	70,067	63,249	50,901	62,773	71,339
送風機	自家発棟	(kWh)	55,849	61,262	70,204	70,020	80,103	67,291
	ブロワ	(kWh)	43,191	46,391	46,796	47,342	49,414	44,911
汚泥 処 玛	里棟	(kWh)	75,291	75,277	73,666	76,890	79,138	76,713
管理棟		(kWh)	15,639	13,998	15,617	18,278	19,840	17,540
自家発		(kWh)	0	0	0	0	0	0
日平均消费	費電力量	(kWh/目)	8,824	8,754	9,117	8,855	9,671	9,544
	日平均受電量	(kWh/目)	4,466	4,456	5,072	5,122	7,119	6,613
受電	契約電力	(kW)	352	352	352	352	388	388
	最大電力※2	(kW)	269	277	311	298	388	388
	負荷率	(%)	69.2	67.0	68.0	71.6	76.4	71.0
流入水	量	(m^3)	702,457	730,838	715,377	837,887	759,081	730,121
流入水1m	³ 当たりの							
電力量		(kWh/m³)	0.377	0.371	0.382	0.328	0.395	0.392
流入水1m	³ 当たりの							
汚水ポン	プ電力量	(kWh/m³)	0.057	0.056	0.056	0.056	0.056	0.056
流入水1m	³ 当たりの							
ブロワ電	力量	(kWh/m^3)	0.061	0.063	0.065	0.057	0.065	0.062

- (注1) 消費電力量は消化ガス発電機で発電された電力量を含んだものである。
- (注2) 最大電力は取引計器の数値を使用。

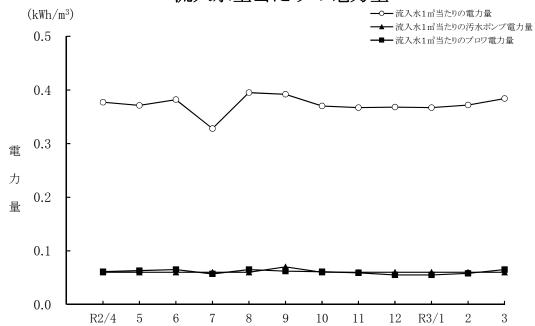
施設別電力量占有率



			R3				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
273,780	264,494	288,423	295,066	259,237	279,409	3,330,615	3,272,152
150,010	134,410	137,530	137,680	144,800	124,280	1,830,810	1,778,020
123,770	128,524	150,893	156,386	114,437	155,129	1,497,245	1,492,392
51,468	49,718	54,220	55,644	48,730	50,511	630,595	606,991
41,625	40,751	44,136	45,433	39,460	40,669	503,392	482,674
72,007	69,454	73,923	74,185	66,999	73,154	817,008	848,214
58,654	54,303	62,091	62,941	55,329	63,305	761,352	700,809
45,119	42,653	42,802	43,994	40,744	47,513	540,870	492,225
77,444	74,772	76,919	77,387	68,155	75,167	906,819	910,018
14,207	14,687	21,270	23,909	20,024	17,272	212,281	204,380
0	1,560	0	1,000	0	0	2,560	1,740
8,832	8,816	9,304	9,518	9,258	9,013	※ 9,126	※ 8,939
4,839	4,480	4,436	4,441	5,171	4,009	※ 5,019	※ 4,857
388	388	388	388	388	388	_	1
293	285	281	381	334	269	-	_
68.8	65.5	65.8	48.6	64.5	62.1	-	_
740,774	721,130	784,032	804,502	697,530	727,160	8,950,889	8,558,107
						*	*
0.370	0.367	0.368	0.367	0.372	0.384	0.372	0.382
						*	*
0.056	0.057	0.056	0.056	0.057	0.056	0.056	0.056
			_			*	*
0.061	0.059	0.055	0.055	0.058	0.065	0.060	0.058

※は平均

流入水量当たりの電力量



みず	"き野(第1)ポン	ノブ	°場
٠, ,	C 23 \	/ J J I	. / • • • •	_	11113

[高圧季節別時間帯別電力S]

年月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)	95	95	95	95	93	93
最大電力 (kW)	83	85	91	91	93	88
総 受 電 量 (kWh)	37,416	39,233	38,447	44,816	33,815	26,303
揚 水 量 (m³)	279,250	288,060	281,380	343,920	302,690	292,170

西川(第2)ポンプ場

[高圧季節別時間帯別電力S]

年月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)	77	77	77	77	77	76
最大電力 (kW)	74	72	75	75	76	74
総 受 電 量 (kWh)	31,374	31,782	31,092	36,102	34,546	32,231
揚 水 量 (m³)	242,410	249,610	244,350	300,490	262,410	252,640

巻(第3)ポンプ場

[高圧季節別時間帯別電力S]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)	130	130	130	95	103	103
最大電力 (kW)	91	92	90	91	103	92
総 受 電 量 (kWh)	35,941	36,631	35,611	42,553	41,266	38,776
揚 水 量 (m³)	217,600	223,660	219,380	272,240	236,370	227,760

岩室(第4)ポンプ場

[高圧季節別時間帯別電力S]

年月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)	62	62	62	50	50	49
最大電力 (kW)	39	37	48	49	49	39
総 受 電 量 (kWh)	15,116	15,180	14,996	18,233	16,411	15,870
揚 水 量 (m³)	194,690	199,120	194,070	245,640	209,630	202,340

吉田(第5)ポンプ場

[契約電力33kW(200V)契約電流20A(100V)]

年月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	9,140	7,844	6,531	9,757	8,134	9,054
揚 水 量 (m³)	85,564	90,463	87,088	94,583	91,733	87,047

下粟生津(第7)ポンプ場

[契約電力25kW(200V)契約電流15A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	2,828	2,498	2,128	2,959	2,476	2,876
汚水ポンプ運転時間 (h)	159	174	161	188	171	166
揚 水 量 (m³)	30,528	33,408	30,912	36,096	32,832	31,872

				П		
11日	19日		9日	ვ 日	스 화	前年度
		+	-		_	
					377 354	464,647
						3,450,300
250, 150	000,100	000,010	230,030	231,000	0,000,010	0,100,000
		R3				
11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
77	77	77	77	77	-	_
70	66	76	76	76	-	_
27,527	33,992	35,186	32,677	33,385	391,713	369,285
257,320	288,660	294,090	255,020	255,880	3,160,230	3,002,560
<u> </u>	ı	Do I	1	l l	T	
11 🛭	10 □		о П	2 □	Δ ∌ Ι.	
						前年度 -
						451,853
						2,710,200
231,700	201,190	200,740	230,260	220,040	2,040,320	2,710,200
		R3				
11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
49	49	49	49	49	-	-
36	45	42	44	44	-	-
15,282	17,154	17,724	15,419	15,727	192,839	184,726
207,780	236,150	241,060	207,830	202,520	2,547,260	2,433,000
Г	1	DO I	1	П		
110	100	I .	0		Δ ∌L	治左 萨
						前年度
						102,598 1,025,958
87,770	94,357	95,740	83,553	89,898	1,078,220	1,025,958
		R3				
11月	12月	I .	2月	3月	合 計	前年度
			-			29,093
			-			1,934
100	2.0	20.	20.	*·* II	_,	
	77 70 27,527 257,320 11月 103 92 37,238 231,760 11月 49 36 15,282	93 93 58 56 25,465 27,609 295,490 330,490 11月 12月 77 77 70 66 27,527 33,992 257,320 288,660 11月 12月 103 103 92 93 37,238 41,601 231,760 261,190 11月 12月 49 49 36 45 15,282 17,154 207,780 236,150 11月 12月 7,567 10,379 87,770 94,357	93 93 93 93 58 56 59 25,465 27,609 27,904 295,490 330,490 339,370 339,370 339,370 339,370 339,370 339,370 339,370 339,370 339,370 339,370 339,370 349,090 35,186 257,320 288,660 294,090 257,320 288,660 294,090 257,320 288,660 294,090 36 1月 1月 12月 1月 1月 12月 1月 1	11月	11月 12月 1月 2月 3月 93 93 93 93 93 58 56 59 56 55 25,465 27,609 27,904 24,756 25,507 295,490 330,490 339,370 293,590 294,850 11月 12月 R3 1月 2月 3月 77 77 77 77 77 77 70 66 76 76 76 76 27,527 33,992 35,186 32,677 33,385 257,320 288,660 294,090 255,020 255,880 11月 12月 1月 2月 3月 103 103 103 103 103 92 93 95 96 82 37,238 41,601 41,534 33,414 32,985 231,760 261,190 265,740 230,280 228,540 11月 12月 <td> 11月 12月 1月 2月 3月 合計 日本</td>	11月 12月 1月 2月 3月 合計 日本

分7	k(第8)ポン	゚ブ	'場

[契約電力47kW(200V)契約電流15A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総受電量 (kV	(h) 3,435	2,890	2,495	3,420	2,901	3,323
汚水ポンプ運転時間	(h) 114	119	114	128	121	114
揚 水 量 (x	16,416	17,136	16,416	18,432	17,424	16,416

新通(第9)ポンプ場

[高圧季節別時間帯別電力S]

年月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)	95	95	101	101	113	113
最大電力 (kW)	91	92	101	94	113	113
総 受 電 量 (kWh)	40,765	42,633	41,177	45,471	43,703	41,233
揚 水 量 (m³)	305,380	313,040	306,790	353,590	319,520	311,140

小新(第10)ポンプ場

[高圧季節別時間帯別電力S]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)	75	75	75	75	75	75
最大電力 (kW)	55	55	66	59	72	56
総 受 電 量 (kWh)	23,537	23,636	23,591	25,024	24,907	23,234
揚 水 量 (m³)	220,100	225,630	221,200	245,550	227,970	221,960

板井(第11)ポンプ場

[高圧季節別時間帯別電力S]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)	24	24	24	24	24	24
最大電力 (kW)	20	22	20	23	22	24
総 受 電 量 (kWh)	6,947	7,051	7,173	8,417	8,545	7,947
揚 水 量 (m³)	37,360	38,050	39,480	45,880	40,220	39,420

七穂(第12)ポンプ場

[高圧季節別時間帯別電力S]

年月		R2					
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力	(kW)	13	13	13	13	13	13
最大電力	(kW)	10	9	13	12	12	11
総受電量	(kWh)	3,935	3,970	3,956	4,392	4,330	4,072
揚 水 量	(m^3)	32,660	33,200	34,880	40,510	35,190	34,790

味方(第13)ポンプ場

[契約電力27kW(200V)契約電流20A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	6,301	4,987	4,439	6,833	4,813	5,476
揚 水 量 (m³)	26,248	26,065	28,002	33,005	28,696	28,471

			R3				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
2,661	2,691	3,516	3,238	2,860	3,464	36,894	34,94
118	116	130	133	112	120	1,439	1,37
16,992	16,704	18,720	19,152	16,128	17,280	207,216	197,42
·		·	·	·			
10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
113	113	113	113	113	113	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	
92	91	86	97	93	86	_	
41,907	38,929	38,225	39,606	35,542	37,975	487,166	487,28
315,900	308,080	333,380	343,340	296,880	316,870	3,823,910	3,638,47
			R3				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
78	78	78	78	78	78	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	
78	55	57	59	58	57	_	_
24,405	22,117	24,891	24,491	22,156	23,334	285,323	288,95
226,640	220,450	236,110	241,600	210,050	225,210	2,722,470	2,573,43
	T		D0		П		
10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	並左座
24	24		24	2A 24	<u>зн</u> 24	台 計 -	前年度 -
22	22	24 19	19	21	22	_	
7,438	7,182	7,137	8,376	7,325	7,508	91,046	84,68
40,600	39,800	43,860	47,390	40,130	40,470	492,660	452,00
			R3				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
13	13	13	15	15	15	-	-
10	10	11	15	12	11	_	_
4,070	4,064	4,477	4,634	4,097	4,232	50,229	48,49
35,780	35,050	38,710	39,980	35,470	35,760	431,980	399,10
1	<u>'</u>	·			"	- 1	•
10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
5,292	5,002	6,052	5,748	5,654	6,144	66,741	64,45
20 552	20, 021	22 102	22 222	20.202	20.201	252 261	210.07

29,393

29,391

353,261

319,071

29,553

29,021

32,193

33,223

西白根(第13-1)ポンプ場	
----------------	--

[契約電力20kW(200V)契約電流30A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	3,138	2,533	2,229	3,446	2,440	2,783
揚 水 量 (m³)	22,820	22,282	24,112	28,589	24,019	23,772

月潟(第14)ポンプ場

[契約電力21kW(200V)契約電流40A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	3,006	2,415	2,193	3,495	2,501	2,929
揚 水 量 (m³)	11,180	10,610	12,146	14,323	11,538	11,860

針ヶ曽根(第15)ポンプ場

[契約電力13kW(200V)契約電流20A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	503	440	424	737	485	584
汚水ポンプ運転時間 (h)	60	58	75	95	79	85
揚 水 量 (m³)	4,752	4,594	5,940	7,524	6,257	6,732

中之口(第16)ポンプ場

[契約電力 9kW(200V)契約電流20A(100V)]

年 月 項 目	R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	366	296	340	558	384	515
汚水ポンプ運転時間 (h)	53	52	76	85	83	108
揚 水 量 (m³)	3,498	3,432	5,016	5,610	5,478	7,141

※8、9月は圧送管閉塞によりポンプ運転時間が延びた

河間(第17)ポンプ場

[契約電力10kW(200V)契約電流15A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	137	126	163	240	142	180
汚水ポンプ運転時間 (h)	16.2	12.2	27.6	24.9	16.5	20.6
揚 水 量 (m³)	1,108	834	1,888	1,703	1,129	1,409

白根(第18)ポンプ場

[契約電力34kW(200V)契約電流15A(100V)]

年 月	R2					
項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量 (kWh)	326	343	293	448	328	369
汚水ポンプ運転時間 (h)	22.3	22.7	21.7	22.1	22.0	20.8
揚 水 量 (m³)	963	981	937	955	950	899

潟東(第19)ポンプ場

[契約電力20kW(200V)契約電流15A(100V)]

年 月		R2					
項 目 ——		4月	5月	6月	7月	8月	9月
総 受 電 量	(kWh)	1,156	980	874	1,499	1,032	1,189
汚水ポンプ運転時間	(h)	124	132	132	166	143	143
揚 水 量	(m^3)	9,821	10,454	10,454	13,147	11,326	11,326

			R3				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
2,730	2,511	3,024	2,848	2,777	3,010	33,469	31,611
24,614	24,335	27,171	28,111	24,724	24,400	298,949	268,990

	10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
ı	2,693	2,466	2,892	2,700	2,589	2,812	32,691	30,617
ı	12,591	12,563	14,223	14,667	12,941	12,764	151,406	118,726

10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
536	465	579	540	503	471	6,267	5,183
83	73	79	73	63	59	882	720
6,574	5,782	6,257	5,782	4,990	4,673	69,857	57,024

	10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
r	485	390	461	420	395	381	4,991	3,859
	113	83	81	72	63	59	928	718
	7,438	5,478	5,346	4,752	4,158	3,894	61,241	47,388

10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
166	157	196	179	185	190	2,061	1,474
22.1	22.3	24.7	23.9	23.8	22.4	257.2	113.8
1,512	1,525	1,689	1,635	1,628	1,532	17,592	7,785

			R3				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度
341	330	390	396	380	426	4,370	3,800
21.9	22.1	24.5	26.4	24.3	26.0	276.8	227.5
946	955	1,058	1,140	1,050	1,123	11,957	9,828

10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
1,054	1,022	1,216	1,166	1,090	1,155	13,433	12,745
140	144	151	156	134	137	1,702	1,613
11,088	11,405	11,959	12,355	10,613	10,850	134,798	127,751

表-18 燃料、上水等使用量

1X = 10 1867	\$\text{\L}\$\text{\Section}\$ \$\text{\L}\$ \$\text{\L}\$		R2					
区分	分 The man I is		4月	5月	6月	7月	8月	9月
A重油	管理棟 非常用自家発電機	(L)	1	1	1	1	1]
	消化槽加温用	(1)						
	温水ヒーター 送風機自家発棟	(L)	0	0	0	0	0	C
	非常用自家発電機	(L)	31	28	26	26	28	26
	管理棟 暖房用ストーブ	(L)	0	0	0	0	0	C
	みずき野(第1)ポンプ場 非常用自家発電機	(L)	0	9	9	9	0	
	西川(第2)ポンプ場		9	9	9	9	9	Ę.
	非常用自家発電機 巻(第3)ポンプ場	(L)	1	1	1	1	1	1
灯 油	非常用自家発電機	(L)	1	1	1	1	1	1
	岩室(第4)ポンプ場 非常用自家発電機	(L)	1	1	1	1	1	1
	新通(第9)ポンプ場	(L)						
	非常用自家発電機 小新(第10)ポンプ場		12	13	11	11	11	11
	非常用自家発電機 板井(第11)ポンプ場	(L)	7	7	7	7	7	8
	非常用自家発電機	(L)	1	1	1	1	1	
	七穂(第12)ポンプ場 非常用自家発電機	(L)	1	1	1	2	1	1
	吉田(第5)ポンプ場	(L)						-
±7	可搬式発電機 味方(第13)ポンプ場	(L)	1	1	0	1	1]
軽 油	可搬式発電機	(L)	1	1	1	1	1	1
	西白根(第13-1)ポンプ場 可搬式発電機	(L)	1	1	1	0	1	1
プロパンガス	ζ	(m³)	48	39	37	33	32	27
	浄化センター	(m³)						
	みずき野(第1)ポンプ場	(m) (m³)	0.7	0.7	92	93	0.2	92
	西川(第2)ポンプ場	(m³)			1.1			1.3
	巻(第3)ポンプ場	(m³)	0.5	0.7	0.5	0.4	0.1	0.4
	岩室(第4)ポンプ場		0.4	0.6	0.4	0.4	0.2	0.5
, ,		(m³)	1.1	0.9	0.1	0.7	0.7	0.2
上水	新通(第9)ポンプ場	(m³)	3.8	3.8	2.1	6.4	5.7	6.4
	小新(第10)ポンプ場	(m³)	2.6	0.4	0.3	1.0	0.8	0.3
	板井(第11)ポンプ場	(m³)	0.1	0.2	0.0	0.2	0.6	0.0
	味方(第13)ポンプ場	(m³)	0.9	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
	西白根(第13-1) ポンプ場	(m³)	0.6	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1
	月潟(第14)ポンプ場	(m³)	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
	発生ガス量	(m³)	85,841	88,329	80,561	94,821	114,427	89,929
消化ガス	余剰ガス量	(m³)	1,304	699	335	12,905	34,354	19,560
1月7 レ ルヘ	有効利用ガス量 (消化槽加温)	(m³)	0	0	0		0	30
	有効利用ガス量 (消化ガス発電)	(m³)	79,166	83,183	76,512	67,329	45,531	49,534
= 40m !	ストレーナー水	(m³)	0	0	0		0	(
再利用水	砂ろ過水	(m³)	6,325	5,861	6,299	6,777	7,487	
脱硫剤		(kg)	0,828	0,001	0,233		0	
ポリ硫酸第二		(kg)	6 350	6 751	6 500	6 690	6 026	6,731
・・フェルルロスクワー	→201	(178)	6,350	6,751	6,528	6,628	6,926	b,/3

10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
1	435	1	245	1	1	690	482
0	0	0	0	0	12	12	23
27	117	29	127	0	0	465	426
0	0	82	115	108	72	377	0
9	179	9	686	9	9	955	312
1	20	1	50	1	1	80	56
1	27	100	1	1	1	137	100
1	37	1	5	1	1	52	79
11	255	11	750	13	11	1,120	591
7	155	7	259	7	7	485	274
1	39	1	4	1	10	62	32
2	33	1	1	1	9	54	46
1	1	1	1	1	1	11	12
1	1	1	1	1	1	12	12
1	1	1	1	1	1	11	12
39	39	55	112	96	50	607	512
83	82	89	89	82	108	1,071	1,147
0.1	0.3	0.6	0.4	0.3	0.5	6.9	6.6
0.1	0.4	0.9	1.0	0.5	0.4	5.9	6.9
0.1	0.3	0.8	0.5	0.2	0.3	4.7	4.3
0.2	0.1	0.6	0.3	0.1	0.4	5.4	123.5
5.9	4.3	1.9	3.3	1.9	3.9	49.4	33.1
0.4	0.3	0.6	1.0	0.7	0.6	9.0	16.4
0.0	0.1	0.3	0.3	0.1	0.1	2.0	0.9
0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	1.5	0.0
0.1	0.1	0.4	0.4	0.2	0.3	2.6	3.2
0.0	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	1.1	1.5
73,431	73,459	80,619	88,258	96,636	87,625	1,053,936	994,954
709	194	0	2,628	19,344	1,644	93,676	42,476
0	0	0	0	0	0	30	50
69,335	69,775	77,547	78,997	57,483	79,902	834,294	876,438
0	0	0	0	0	0	0	0
7,366	7,277	7,546	7,316	6,260	6,744	82,749	84,088
0	0	0	0	0	4,270	4,270	4,260
6,972	6,395	7,102	6,871	5,182	5,628	78,064	77,883

(2) 設備の故障状況

表-19 故障発生状況

		1				
設備	発生月日	設備名	故 障 状 況	原因	処置	
沈	R2. 4. 12	沈砂し渣洗浄機	沈砂・し渣排水弁閉過 トルク	し渣の噛み込み	し渣除去にて復帰	
砂	R2. 5. 1	No. 1細目自動除塵機	掻揚装置スプロケット 軸ノックピン突出	運転時振動及び劣化による	ピン打込にて復帰	
池	R2. 5. 6	沈砂し渣洗浄機	沈砂し渣排水弁動作不 良	大量のし渣による排水弁 1次側の閉塞	排水弁清掃によるし渣 除去にて復帰	
	R2. 5. 11	沈砂し渣洗浄機	排水弁空気呼吸口から 漏水	排水弁ダイヤフラムの劣 化	呼吸口にドレンホース 取付	
ポ	R2.5.21 同様1件	沈砂し渣洗浄機	沈砂し渣排水弁閉過ト ルク発生	汚泥堆積	手動開閉操作にて復帰	
ン	R2. 5. 29 同様2件	沈砂し渣洗浄機	沈砂し渣撹拌機過負荷	内部詰まり	詰まり除去後復帰	
プ	R2. 6. 11 同様1件	No. 1細目自動除塵機	過トルク発生	異物混入	手動寸逆・正転運転に て復帰	
設	R2. 8. 5	No.1ポンプ井攪拌機	オイル交換時侵入水及 び漏油	メカシール劣化	メカシール交換	
備	R3. 1. 4	沈砂し渣洗浄機	撹拌機シール部漏水	G-1シールの劣化	G-1シール交換	
水	R2. 4. 9	No. 1-2-4機械曝気装 置	電流値低下	インペラシャフト折損	分解整備実施	
	R2. 5. 26	No. 1-4初沈スカムス キマ	上流過トルク発生	固着	手動運転後潤滑剤塗布 にて復帰	
	R2. 5. 31	No. 1終沈スカムポン プ	浸水警報発報	浸水検知室オイル侵入	侵入オイル排出及びオ イル交換	
,_	R2. 5. 28	No. 2-1初沈汚泥掻き 寄せ機	フライト板破損	不明	予備フライト板と交換	
処	R2. 7. 21 同様3件	No. 2-1散気装置	粗大気泡による散気異 常発生	メンブレン膜劣化	損傷膜補修	
	R2. 7. 22	No. 1-2-2終沈汚泥引 抜弁	弁間フランジ部より汚 泥漏れ	休止弁全閉管内ガス圧上 昇による	パッキン交換	
	R2. 8. 20	No. 1-1反応タンク床 排水ポンプ	配管腐食ピンホールより漏水	腐食劣化	漏水配管交換	
理	R2. 10. 14	No. 1-2-7機械曝気装 置	浸水・温度上昇警報発 報	信号ケーブルの劣化	ケーブル交換	
	R2. 10. 13	No. 1-1-2機械曝気装 置	メカシール室オイル抜 け	経年劣化	オイル補充経過観察	
	R2. 12. 14	No. 2-1初沈汚泥掻き 寄せ機	PPC動作警報	気温低下による	手動運転実施にて復帰	
設	R3. 1. 21	No. 2-1終沈汚泥掻き 寄せ機	過トルク発生	気温低下による凍結	気温上昇後手動運転確 認後復帰	
取	R3. 1. 21	No. 1-2-5機械曝気装 置	浸水警報発報	浸水検知室オイル侵入	オイルドレンにて経過 観察	
	R3. 1. 19	No. 1-3初沈スカムス キマ	下流側動作しないため 制御渋滞発生	本体腐食進行により制御 ケーブル断線	仮配線施し仮処置 要 業者修繕	
	R3. 3. 22	No.3次亜塩注入ポンプ	ガス抜き配管液漏れ	塩ビ配管ピンホール発生 による	配管交換	
備	R3. 3. 22	R3. 3. 22 No. 1次亜塩貯留タン 液位計洗浄用配管接続 塩ビ配管接続部の カータ おより液漏れ はビ配管接続部の おより液漏れ		塩ビ配管接続部の劣化	配管交換	
汚 泥	R2. 5. 8	No. 2汚泥供給ポンプ	吐出圧高警報	配管閉塞	予備機切替	
処 理	R2.6.5 同様6件	No. 2汚泥脱水機	振動高(中故障)発生	不明	No.1脱水機へ切替	
設備	R2. 6. 15	No. 2汚泥脱水機	汚泥供給側軸受温度上 昇	不明	予備機切替後冷却ユ ニット点検	

設備	発生月日	設備名	** ** ** ***		処置
	<u> 発生月日</u> R2.7.2	設 備 名 No. 1汚泥脱水機	<u>故障状況</u> 振動高発生	<u>原 因</u> 不明	<u>処</u> 置 予備機切替
汚	同様6件				
泥	R2. 7. 8	重力濃縮汚泥分配槽 攪拌機	回転不良発生	主軸カップリングボルト 破断	カップリングボルト交 換にて復帰
処	R2.7.29 同様1件	No. 2汚泥脱水機	油圧高発生	汚泥性状の変化による	注入率、供給量設定変 更にて再起動
理	R2. 8. 31	No. 2凝集剤溶解槽	給水配管接続部漏水	腐食によるピンホール発生	配管交換
設	R2. 11. 25	No. 2凝集剤定量供給 機	給水断、溶解異常発生	給水量減少による	バルブ再調整にて復帰
備	R3. 2. 16	No. 1余剰ガス燃焼装 置	故障警報発報	強風による失火	装置再起動にて復帰
ポ	R2. 4. 1	みずき野(第1)No.1酸 素発生装置	動作不良	背圧弁ダイヤフラム弁破 損	ダイヤフラム弁交換
	R2.4.2 同様19件	新通(第9)No.1し渣破 砕機	噛み込み警報	し渣噛み込み	現場手動運転で復帰
	R2. 4. 6 同様20件	西白根(第13-1)テレ メータ	テレメータ異常	不明	2秒後に自然復帰
	R2. 4. 7	潟東(第19)ポンプ吊 上装置	支柱基礎部コンクリー ト亀裂	経年劣化	基礎補修手配
ン	R2. 4. 7	岩室(第4)ポンプ井水 位計	偏差異常の警報	不明	14秒後に自然復帰
	R2. 4. 12	岩室(第4)No.1し渣破 砕機	故障・噛み込み警報	大量のし渣の流入	内部点検、し渣除去・ 清掃にて復帰
	R2. 4. 21	岩室(第4) No. 1 汚水ポンプ動力盤	VVVF故障	経年劣化	インバータ交換
	R2. 4. 24 同様3件	味方(第13)テレメー タ	テレメータ異常	不明	自然復帰
プ	R2. 4. 25	岩室(第4)床排水ピッ ト	水位異常高	ポンプ逆止弁動作不良	逆止弁清掃にて復帰
	R2. 4. 26	みずき野(第1)№1空 気圧縮機	空気圧縮機異常、ファンモー タ過負荷	メンテナンス時間超過に よる発報	にて復帰
	R2. 5. 20	岩室(第4) No. 2 汚水ポンプ動力盤		起動したため	経過観察、流入水急増 により発生
	R2. 6. 8	みずき野(第1)№1空 気圧縮機	除湿器露点温度異常	マグネットスイッチ動作 不良	作にて復帰
場	R2. 6. 13	岩室(第4)No. 2汚水ポンプ	増加	空気抜き弁より汚水漏れ	空気抜き弁閉にて経過 観察
勿	R2.7.1 同様2件	味方(第13)No. 2汚水 ポンプ吐出弁	閉過トルク発生	夾雑物噛み込み	ポンプフラッシング運転にて復帰
	R2. 7. 9	小新(第10)No.1酸素 発生装置	原料空気圧低異常	原料空気圧力計動作不良	予備圧力計交換にて復帰
	R2. 7. 14	新通(第9)No. 2汚水ポンプ用電動機	地絡警報発報	電動機絶縁低下	業者修繕
	R2. 7. 29	西川(第2)No.1酸素発 生装置	バッファタンク圧力L L異常	による	再起動後復帰
設	R2.8.9 同様1件	みずき野(第1)No.1酸 素発生装置	酸素注入流量異常警報	流量調整弁動作不良	流量調整弁交換
	R2. 8. 14	吉田(第5)テレメータ		不明	管理棟電気室 テレメータ電源リセット
	R2. 8. 21	小新(第10)No.1酸素 発生装置	バルブユニット質量流 量計断線検知	ゼロ点誤差増加による	ゼロ点調整にて復帰
	R2. 8. 28	小新(第10)No.1酸素 発生装置	酸素発生器酸素濃度低下	02センサー不良	02センサー交換
備	R2. 9. 1	板井(第11)No.1酸素 発生装置	酸素濃度80%以下へ低下	02センサーの劣化	02センサー交換

設備	発生月日	設備名	故障状況	原因	処置
ポ	R2. 9. 24	分水(第8)No.1水中汚 水ポンプ	冷却用配管破断	腐食及び振動による破断	配管交換
	R2. 9. 26	西川(第2)No.1酸素発生装置	故障警報発報	原料空気圧低	原料空気圧補充にて復帰
	R2. 9. 29 同様5件	西川(第2)No.1空気圧 縮機	エアドライヤ高圧異常	冷媒ガス漏れによるドラ イヤ異常	エアドライヤ交換
	R2. 10. 14	西白根(第13-1)バイ パス切替弁1(2)	切替弁接続配管漏水	溶接部腐食ピンホール発 生	ピンホール部溶接補修
	R2. 10. 20	分水(第8)No.2水中汚 水ポンプ	絶縁抵抗低下	経年劣化	ケーブル交換
	R2. 10. 23	機	制御用配管ドレントラップ内部フロート破損		ドレントラップ交換
	R2.11.30 同様10件	月潟(第14)テレメー タ	テレメータ異常	不明	2秒後に自然復帰
プ	R2. 12. 1	板井(第11)No.1バッ ファタンク	出口弁開渋滞発生	出口弁経年劣化による動 作不良	
	R2. 12. 5	新通(第9) No.1酸素注 入装置	酸素発生器異常警報発報	ドレントラップ継手より エア漏れのため	継手交換にて復帰
	R2. 12. 18	新通(第9) No.1空気圧 縮機	異常ランプ点灯	空気ホース抜けによる圧 力低下	
場	R3. 1. 13	味方(第13)No. 1汚水 ポンプ吐出弁	過トルク発生	動作不良	現場手動開閉実施にて 復帰
	R3. 1. 22	井排水ポンプ	揚水量低下	逆止弁沈砂溜まり	逆止弁内部清掃にて復 帰
	R3.1.26 同様1件	味方(第13)テレメー タ	テレメータ異常	不明	NTT回線試験後復帰
設・	R3. 1. 28	味方(第13)テレメー タ	テレメータ異常	NTT回線不良	パッケージ、配線、保 安器交換(NTT)
収	R3. 1. 29	西白根(第13-1)テレ メータ	テレメータ異常	NTT回線不良	NTT回線切替
	R3. 2. 4	西川(第2)No.1酸素発 生装置		電磁弁ダイヤフラム弁劣 化によるエア漏れ	ダイヤフラム弁交換に て復帰
	R3. 2. 6 同様1件	針ヶ曽根(第15)テレ メータ	テレメータ異常	不明	2秒後に自然復帰
備	R3. 2. 22	装置	れ	経年によるホース劣化損傷	
電	R2. 4. 6	2系水処理設備	2 系生汚泥引抜等制御 不可の警報	不明	15秒後に自然復帰
気	R2. 5. 14	システム タイム サーバー	異常 (軽故障)	不明	1 時間後に自然復帰
.	R2. 5. 25	水処理(1)コントローラ	警報発報(水処理電気室 盤内異常なし)		約1時間後に自然復帰
計	R2. 5. 27	沈砂池200V動力変圧 器二次	入力断線警報	不明	3秒後に復帰
装	R2. 5. 29	水処理(1)コントローラ	軽故障(TL0異常)発報		D0リレー交換
•	R2. 6. 3	燃料貯油槽	損	固着による	外蓋交換
発	R2. 6. 8	計	計測不良	経年劣化	電極交換
電	R2. 6. 12	No.2 し渣搬出機	アワーメータ故障	経年劣化	交換
設	R2. 6. 13	No.3消化ガス発電機	スロットル出力信号異 常	不明	再始動実施
備	R2. 6. 15	生物脱臭装置	後段 p H計異常	経年劣化	電極交換

⇒n. /++-	7% /I. H. H.	⇒π. /++- /-	다 호 나 노		/.n ===
<u>設備</u> 電電 気	発生月日 R2. 6. 21	設備名 沈砂池400V動力変圧 器一次遮断器	<u>故 障 状 況</u> 地絡過電圧		<u>処</u> 置 点検後に復帰
· 設計 装	R2. 6. 22	No.1-3反応タンク MLSS計	異常表示(検出器の漏水)	ワイパーの経年劣化	ワイパーの交換
備発	R3. 3. 10	No. 1 消化ガス発電機	スロットル出力信号異 常	不明	再始動実施
そ	R2. 4. 17	外灯盤	外灯回路絶縁低下	管理棟側灯 安定器絶縁 低下	安定器取替
	R2. 6. 2	沈砂池P棟 動力制御 盤(P·P-2-1)	搬出入室(給気側)ファン タ イマー動作不良	経年劣化	タイマー取替
の	R2. 7. 7	管理棟地下通路床排 水ポンプ	過電流発生	軸受劣化	吐出弁寸開
	R2. 11. 25	上水配管	地下上水配管腐食	微量漏れによる経年劣化	配管交換
他	R2. 12. 11	No. 2-52, 53, 54MH	周辺AS段差により除雪 支障	路面沈下	周辺ASオーバーレイ
	R2. 12. 16	No.1-105MH	MH鍵・蝶番損傷	除雪作業によるMH蓋干渉 による	MH蓋一式交換
設	R3. 1. 13	No. 2-46-4MH	MH蓋から水しぶきが出 ている	空気弁より空気排出する 影響のため	正常動作のため特になし
	R3. 1. 31	No. 1-109-1MH	MH蓋枠ごと破損	道路除雪による	破損による開口部コン パネ及びコーン設置
備	R3. 2. 15	ACP-4b 監視室(北) 仮眠室	暖房能力低下	熱交換器劣化	業者調査・修繕

表-20 設備の修繕・改良状況(機械)

表-20 設備の修繕・改良	状况 (機械)		
件名	竣工月	業者	修繕内容等
重力濃縮槽スカムスキマ緊 急修繕	R2.5	月島機械(株)	劣化脱落したスカムスキマウエイトレバーとブレードゴム押さ え鋼板の交換
No.1脱水機振動検出器緊 急修繕	R2.5	クボタ環境サービス(株)	振動検出器振動センサー及び演算器の交換
沈砂し渣洗浄機排水配管 修繕	R2.8	(株)松田工業所	排水不良による排水弁過トルク発生するため配管改造修 繕
No.1-2-4水中撹拌機緊急 修繕	R2.9	新明和アクアテク サービス(株)新潟ス テーション	シャフト折損のため新規部品交換及び消耗部品分解整備 実施
西白根(第13-1)ポンプ場 汚水配管溶接補修	R2.10	松田機械工業	SUS配管ピンホール漏水部溶接補修
No.1-2-7水中撹拌機ケー ブル交換修繕	R2.10	新明和アクアテク サービス(株)新潟ス テーション	ケーブル劣化による故障信号発報のためケーブル交換
沈砂し渣洗浄機排水弁修 繕	R2.11	(株)環境マシナ リーサービス	ダイヤフラム弁の経年劣化による漏水のため弁交換
新通(第9)ポンプ場№1ポンプ井排水ポンプ修繕	R3.1	敦井産業(株)	絶縁低下のためケーブル交換
西川(第2)ポンプ場No.1空 気圧縮機エアドライヤ修繕	R3.1	(株)日立産機システ ム新潟サービスス テーション	冷媒ガス漏れによるエアドライヤ異常のためドライヤ交換
分水(第8)ポンプ場No.2汚 水ポンプ緊急修繕	R3.2	(株)新東エンジニア	ケーブル経年劣化による絶縁不良のためケーブル交換

表-20 設備の修繕・改良状況 (電気)

件名	竣工月	業者	修繕 内容等
No.1次亜塩貯留タンク液位計 修繕	R2.7	㈱菱電社	液位計の取替
No.1汚水ポンプ用インバー タ緊急修繕	R2.7	東芝インフラシ ステムズ(株)	インバータ交換
送風機自家発棟 無停電 電源装置ファン交換	R2.7	シンフォニアエンシ゛ ニアリンク゛(株)	無停電電源装置内部ユニットのファン交換
高水位表示変更改造(第 7、8、17、18ポンプ場)	R2.8	昱工業(株)	高水位警報の表示方法を他のポンプ場と合わせるもの
No.1消化ガス発電機上蓋塗装	R2.8	㈱大原鉄工所	発電機の上蓋ケレン塗装
地下タンク静電容量式レベル計修繕	R2.12	(株)電友舎	地下タンク液面指示計 本体取替
西川浄化センター 電話交 換機緊急修繕	R2.12	岩通新潟㈱	管理棟設置の電話交換機取替
送風機自家発棟 単独電話 機設置	R2.12	岩通新潟(株)	送風機自家発棟に単独電話機の設置
自動火災報知設備修理他	R3.2	星防災設備㈱	自動火災報知設備修理 第12ポンプ場誘導灯バッテリー 交換
ポンプ井水計取替修繕	R3.3	㈱菱電社	ポンプ井 投げ込み式水位計(支給品)取替
No.2汚水ポンプ用インバー タ修繕	R3.3	東芝インフラシ ステムズ(株)	インバータ交換

表-20 設備の修繕・改良状況(土木)

件名	竣工月	業者	修繕内容等
西川処理区2号幹線No. 52,53,54MH段差補修	R3.1	(株)レックス新潟支店	除雪作業に支障のある2号幹線No.52~54MHのアスファル ト段差補修
西川処理区1号幹線No. 105MH段差補修	R3.2	(株)レックス新潟支店	MH周辺アスファルト段差擦り付け補修

表-20 設備の修繕・改良状況(土木)

_		VVVL (117)									
ľ	件 名	竣工月	業	者	修	繕	内	容	等		
	場内道路縁石修繕	R3.3	(有)丸	啓建設	場内道路破損縁石5ヵ所	行の補	修				

表-20 設備の修繕・改良状況 (庁舎)

件名	竣工月	業 者 修 繕 内 容 等
汚泥棟給水配管修繕	R3.1	(株)松田工業所 腐食劣化した汚泥棟地階上水給水配管の交換

表-20 設備の修繕・改良状況 《特定修繕》

	V 10 - ((11) - 12 (H)	,	
件名	竣工月	業者	修繕内容等
新通(第9)ポンプ場No.2汚水ポンプ電動機緊急修繕	R2.12	新潟企業	電動機固定子巻線レアショートによる地絡発生のため巻線 コイルまき直し
非常用自家発電設備用 蓄電池取替修繕	R2.12	(株)電友舎	板井(11)ポンプ場 非常用自家発電設備用の始動用蓄電 池取替
高圧気中開閉器取替修繕	R2.12	(株)電友舎	巻(3)ポンプ場 高圧気中開閉器取替修繕
高圧気中開閉器取替修繕	R3.2	(株)電友舎	小新(10)ポンプ場 高圧気中開閉器取替修繕
非常用自家発電設備 始動用蓄電池取替修繕	R3.2	シンフォニアエンシ゛ ニアリンク゛(株)	送風機自家発棟 非常用自家発電設備の始動用蓄電池 取替
高圧気中開閉器取替修繕	R3.2	(株)電友舎	西川(2)ポンプ場 高圧気中開閉器取替修繕
非常用自家発電設備用 蓄電池取替修繕	R3.2	昱工業(株)	七穂(12)ポンプ場 非常用自家発電設備用の始動用蓄電 池取替

〈県単〉

表-20 設備の修繕・改良状況 《公共・県単》

件	名	竣工月	業者	工 事 内 容
〈公共〉				
反応タンク(2系)	補強工事	R2.5	(株)近藤組	反応タンク(2系)補強工事 1式
反応タンク(2系1 置工事	池)覆蓋設	R3.3	(株)廣瀬	反応タンク(2系1池) 覆蓋設置・防食工事 1式
〈県単〉				
西川第12ポンフ 管敷設工事	『場 水道	R3.3	(株)中山工務店	水道管敷設工事(配水管)L120mφ50mm

(3)設備の点検状況

表-21 委託点検

表 — 21 安託点模 — 名 称	実施年月日	備考	
7水槽点検 R2.9.11		センター飲料水用貯留槽	
ボイラ排ガス検査	R2.9.15	No.1温水ヒーター (消化ガス)	
ハイフが <i>ハ</i> 火車.	R3.3.5	No.1温水ヒーター (灯油)	
	R2.6.4、8.7	味方(第13)ポンプ場 酸性ガス用+1層式:600kg×2回	
活性炭交換	R2.11.20	味方(第13)ポンプ場 1層式:600kg	
	R2.11.6	西白根(第13-1)ポンプ場 酸性ガス用+1層式:450kg	
	R3.3.9	小新(第10)ポンプ場 1層式:600kg	
	D9 C 15 - 17	総合 西川浄化センター、みずき野(第1)、西川(第2)ポンプ場	
	R2.6.15~17	点検 岩室(第4)、新通(第9)、小新(第10)ポンプ場	
消防設備保守点検		板井(第11)、七穂(第12)ポンプ場	
	R2.12.14~16	外観 点検 味方(第13)、西白根(第13-1)ポンプ場	
		月潟(第14)ポンプ場	
	R2.11.10,17	西川浄化センター	
支厂必亦承訊供用力 占 投	R2.11.6	みずき野(第1)、新通(第9)、小新(第10)ポンプ場	
高圧受変電設備保守点検	R2.11.12	西川(第2)、巻(第3)、岩室(第4)ポンプ場	
	R2.11.18	板井(第11)、七穂(第12)ポンプ場	
負担金算定用流量計保守点検	R2.10.9	吉田(第5)ポンプ場	
[貝型並昇足用抓 里 訂 体寸点快	R3.3.4	西川浄化センター 放流流量計	
	R2.7.30,R3.1.14,15	定期点検(42ヶ月点検)	
消化ガス発電設備保守点検	R2.8.3~26,8.27~9.18	定期点検(48ヶ月点検)	
	R3.1.28~2.26		
	R3.2.9	西川浄化センター 送風機自家発棟	
非常用自家発電設備保守点検	R3.3.10	板井(第11)ポンプ場	
	R3.3.12	七穂(第12)ポンプ場	
危険物貯蔵施設保守点検	R2.11.5	地下タンク貯蔵所、1基の保守点検	
	N2.11.0	西川(第2)ポンプ場(灯油、1kL)	
クレーン保守点検 R3.3.4		沈砂池ポンプ棟テルハ式5tクレーン年次点検	

表-22(1) 自主点検

場所	名称	内容
	沈砂池設備	各減速機オイル交換、洗浄水ポンプ引き上げ点検・オイル交換、沈砂し渣搬出機蛇 行調整、ワイヤー径測定
西	汚水ポンプ設備	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
	最初沈殿池設備	汚泥掻寄機・各ケートグリースアップ、各ポンプオイル交換、掻揚機水中部摩耗測定及び補修塗装、振動・温度測定・封水断・シャーピン断点検
JII	反応タンク設備	水中撹拌機潤滑油点検、空気バランス調整
	最終沈殿池設備	汚泥掻寄機・各ケートグリースアップ、各ポンプオイル交換、掻寄機水中部摩耗測定及び補修塗装、、振動・温度測定・封水断・シャーピン断点検
浄	送風機設備	軸受部グリースアップ、振動・騒音・温度測定
	塩素混和池·放流設備	次亜塩注入ポンプオイル交換、ダイヤフラム交換及び吐出量実測、放流流量計センサー 清掃・実測、雨水排水ケート及び排水樋門動作点検・補修塗装
化	再利用水設備	砂ろ過機アンスラサイト補充、オートストレーナー開放点検、補機点検
	汚泥処理設備	掻寄機オイル交換・振動測定、濃縮汚泥ポンプ・消化汚泥ポンプオイル交換・振動・温 度測定
セ	脱水設備	各部オイル交換・グリースアップ、振動測定、汚泥供給ポンプ・薬品供給ポンプケーシング内清掃、各部温度測定、特性確認
	自家発電設備	発電機、ガスタービン、発電機盤、直流電源装置、蓄電池設備、燃料地下タンク、燃料小出槽点検、起動試験
ン	建築付帯設備	再利用水槽点検、給排気ファン点検
	 カップリング・点検 	芯ズン測定
<i>У</i>	圧力計点検	校正試験
1	手動バルブ点検	給油、開閉動作確認
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検、保護回路動作試験
	計装盤点検	各流量計・濃度計・水位計・圧力計の出力確認、DO計隔膜・内部液交換、PH計・ML SS計・ORP計校正・濃度計校正・風量計特性確認
	直流電源装置	ハ゛ッテリー電圧測定
	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
	接地抵抗測定	各電気室、避雷針
	主要機器接続端子	増締め

場所	(2) 自主点検 ┃ 名	内
ががり	沈砂池設備点検	し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
みずき野(第1)	10年21世以 /	した。日本の一次では、して日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本に、日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一方では、「日本の一
	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
	床排水ポンプ点検	オイル交換
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
	直流電源装置点検	ハー・ツァテリー電圧測定
ポ	自家発電設備点検	発電機、ガスタービン、発電機盤、直流電源装置、蓄電池設備、燃料地下タンク、燃料小出槽点検、起動試験、実負荷運転
ンプ	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
場場	危険物施設及び設備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き
	沈砂池設備点検	し渣掻揚機点検、し渣破砕機点検
	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
西川	床排水ポンプ点検	オイル交換
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
第	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
<u>2</u> ポ	自家発電設備点検	発電機、ディーゼル機関、発電機盤、燃料地下タンク、燃料小出槽点検、起動試験、無負荷運転
ンプ	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
フ 場	危険物施設及び設備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
-///	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き
	沈砂池設備点検	し渣掻揚機点検、し渣破砕機点検
714	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
巻(床排水ポンプ点検	オイル交換
第	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
3	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
ポン	自家発電設備点検	発電機、ディーセール機関、発電機盤、燃料小出槽点検、起動試験、無負荷運転
プ	 絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
場	危険物施設及び設備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き
	沈砂池設備点検	し渣掻揚機点検、し渣破砕機点検
岩室(第4)ポ	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
	床排水ポンプ点検	オル交換
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
	自家発電設備点検	発電機、ディーゼル機関、発電機盤、燃料小出槽点検、起動試験、無負荷運転
ンプ	 絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
ノ 場	危険物施設及び設備	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
~ <i>///J</i>	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き
	电入1/4 // // // // // // // // // // // // /	- 1/4 // 1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/

表-22(3) 自主点検

場所	(3) 日土点快 名 称	内容
———— 新 通	沈砂池設備点検	し渣掻揚機点検、し渣破砕機点検
	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
	床排水ポンプ。点検	オイル交換
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
第	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
9	直流電源装置点検	ハー・ツテリー電圧測定
ポン	自家発電設備点検	発電機、ガスタービン、発電機盤、直流電源装置、蓄電池設備、燃料地下タンク、燃料小出槽点検、起動試験、無負荷運転
プ 場	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
- <i>100</i>	危険物施設及び設備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き
	沈砂池設備点検	し渣掻揚機点検、し渣破砕機点検
小新	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
771	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
第	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
$\begin{array}{c} 1 \\ 0 \end{array}$	直流電源装置点検	ハー・ツテリー電圧測定
) ポ	自家発電設備点検	発電機、ガスタービン、発電機盤、直流電源装置、蓄電池設備、燃料地下タンク、燃料小出槽点検、起動試験、無負荷運転
ンプ	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
場場	危険物施設及び設備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
****	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き
	沈砂池設備点検	し渣掻揚機点検、し渣破砕機点検
井	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
	床排水ポンプ点検	オイル交換
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
	自家発電設備点検	発電機、ディーセル機関、発電機盤、燃料小出槽点検、起動試験、無負荷運転
	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
	危険物施設及び設備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き

表-22(4) 自主点検

場所	名称	内容
七穂	沈砂池設備点検	し渣掻揚機点検、し渣破砕機点検
	汚水ポンプ設備点検	軸受部オイル交換・グリースアップ、振動・騒音・軸温度測定、各速度での運転記録
	床排水ポンプ点検	オイル交換
第	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
$\frac{1}{2}$	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
<u>2</u> ポ	自家発電設備点検	発電機、ディーセル機関、発電機盤、燃料小出槽点検、起動試験、無負荷運転
ンプ	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
場	危険物施設及び設備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
****	建築付帯設備点検	受水槽、給排気ファン点検
	電気マンホール点検	マンホール内点検、水抜き
	吉田(第5)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計・流量計点検、可搬式発電機無負荷運転
	下粟生津(第7)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計点検
マ	分水(第8)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計点検
マンホー ルポンプ場	味方(第13)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計・流量計点検、可搬式発電機無負荷運転
	西白根(第13-1)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計・流量計点検、可搬式発電機無負荷運転
	月潟(第14)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計・流量計点検
	針ヶ曽根(第15)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計点検
	中之口(第16)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計点検
	河間(第17)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計点検
	白根(第18)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計点検
	潟東(第19)ポンプ場	汚水ポンプオイル交換、クリアランス測定、水位計点検
幹線 管渠	マンホール点検	マンホール蓋・周辺道路外観目視点検